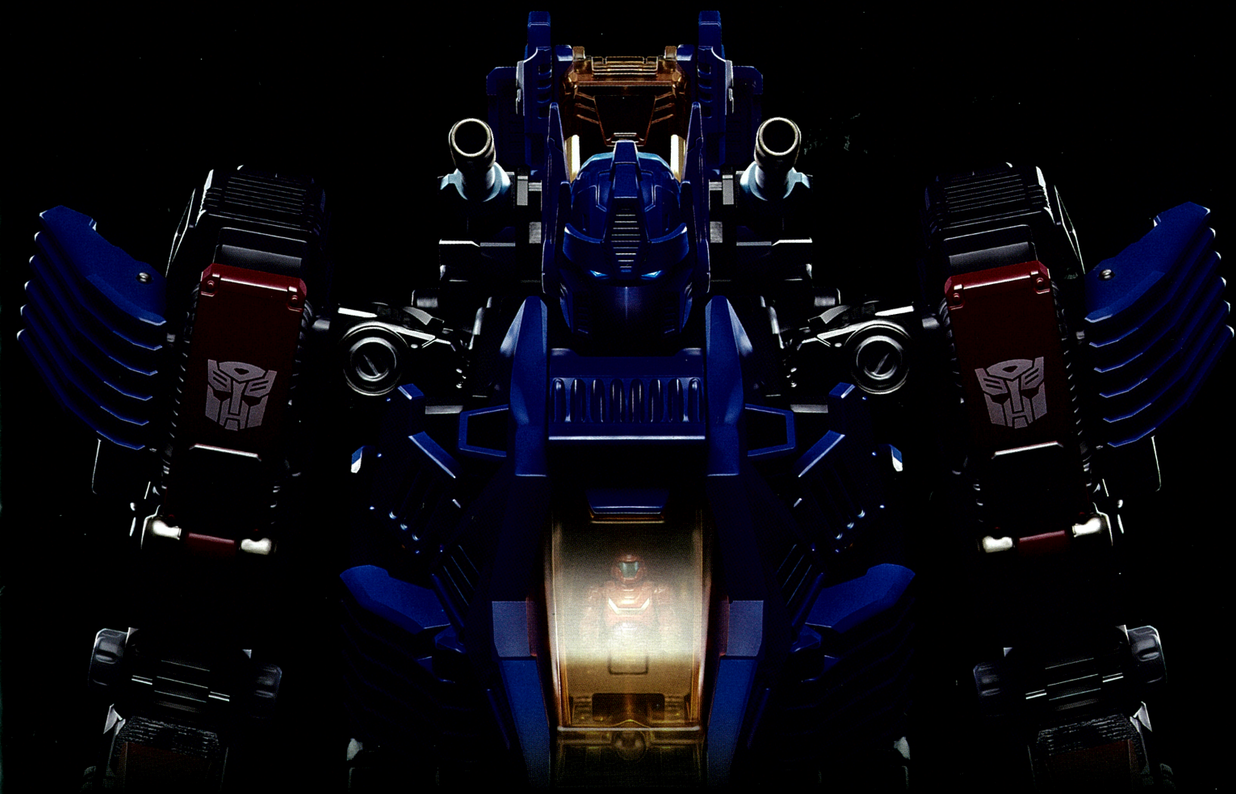
TRANSFORMERS ZOIDS

DIACLONE

SYNERGENEX

TAKARA TOMY

対象年齢15才以上



SHIELD-D-PRIME

取扱説明書

TRANSFORMERS ZOIDS DIACLONE ダイアクロン

© TOMY

※写真と商品は異なる場合がございます。
単4形アルカリ乾電池2本使用(電池は別売りです) REQUIRES 2 LR03 ("AAA" SIZE) BATTERIES(NOT INCLUDED)



SHIELD-D-PRIME

変形・躍動・創造 すべてがひとつに

TRANSFORM　REALISTIC MOVING　IMAGINATION

TRANSFORMERS　ZOIDS

DIACLONE

T-SPARK

タカラトミーが展開する、大人向けホビー商品の統一ブランド名です。
無限のエネルギーが湧き出るエクスペリエンスを提供するホビーブランドとして、
T-SPARKという名前には、革新的で先進的な冒険という意味が込められています。

SYNERGENEX

ハイターゲット向けホビーレーベル『T-SPARK』がお届けするコラボレーションシリーズ。
『T-SPARK』の支柱となる「トランスフォーマー」「ZOIDS」「ダイアクロン」などの自社IPと、
様々なIP・ブランドとのコラボレーション商品・コンテンツをシリーズとして展開。
自社IPと他社IP・ブランドとのシナジー(相乗効果)を最大限に引き出し、新たな価値を創造する。

TRANSFORMERS

「トランスフォーマー」は、株式会社タカラトミーが作り出した“日本の玩具発”コンテンツで、
「Robots in disguise」=『ロボットが身の回りにある、ありとあらゆる物体に自由自在に変形し、潜んでいる』
という唯一無二のコンセプトや、自由自在に変形することができる超ロボット生命体が
宇宙を舞台に戦う壮大なストーリーと共に展開しています。
1984年にアメリカで玩具発売後、アニメやコミックが大ヒットし、1985年に日本でも玩具販売とアニメがスタート。
2007年からはスティーヴン・スピルバーグとマイケル・ベイによりハリウッドで実写映画化され世界中で大ヒットし、
現在では世界130以上の国と地域で7.3億個以上の販売実績（2025年11月時点）を持つ、
世界中で大人気のキャラクターとなっています。

ZOIDS

ゾイドシリーズは、1983年から玩具発のオリジナルIPとして展開。恐竜や動物をモチーフとした
“メカ生命体”で、その玩具であるリアルムービングキット（組立式駆動玩具）は、
電動モーターもしくはゼンマイが付属し、組み立て完了後にまるで本物の生命体のように動き出すことが特徴。
現在はムービングキットに加え、アクションプラモデル・完成品合金モデルシリーズも展開中。

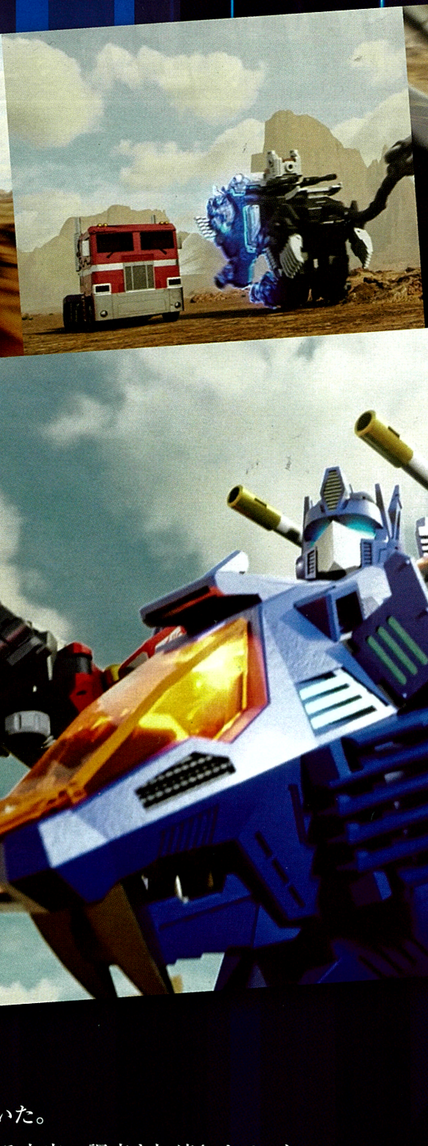
DIACLONE ダイアクロン

男児向けオリジナルSF玩具シリーズとして1980年に誕生した＜ダイアクロン＞は2015年に大人に向けた
シリーズとして再始動を宣言。その基盤は1/60スケール（約3cm）のフィギュア“ダイアクロン隊員”をコアとし、
彼らが乗り込む同スケールのビークル・ロボット・基地等のアイテムと共に、バラエティーに富んだ楽しい遊びを
提案していく、という当時の開発コンセプトを完全踏襲。また、悪の異星人との攻防戦を軸とする
SFマインドに満ちた壮大な世界観設定もダイレクトに継承している。











SHIELD-D-PRIME STORY

宿敵ワルダー軍団の脅威が再び地球に迫り始めていた。
その脅威に立ち向かうべく、ダイアクロン隊は未知なる宇宙の調査を加速させていた。
ある時、調査部隊が降り立った惑星で、隊員たちは驚くべき光景を目にする。
そこでは、動物の姿に似た金属生命体「ゾイド」が、戦闘兵器として運用されていたのだ。
その中でも、ひときわ輝く存在——ライオン型ゾイド「シールドライガー」が隊員たちの心を奪った。
その威厳、力強さ、そして機能性にインスピレーションを受けたダイアクロン隊は、新型マシンの開発に着手。
試行錯誤の末、ついにダイアクロン隊の手で白いシールドライガーを完成させたのであった。
だが、ワルダー軍団との戦いは容易ではない。
ダイアクロン隊は地球を守る盟友——超ロボット生命体の総司令官「オプティマスプライム」に支援を要請するのであった。
荒野にて対峙する白いシールドライガーと赤いトラック。
両者がすれ違う瞬間、トラックから放たれた光がシールドライガーをスキャン。
トラックはシールドライガーへと姿を変え、瞬く間に巨大なロボットへとトランスフォーム。
「トランスフォーマー」「ZOIDS」「ダイアクロン」。
3つの力が結集し、ここにSHIELD-D-PRIMEが誕生したのであった!

※セット内容以外は別売りです。

SHIELD LIGER MODE シールドライガーモード

シールドライガーにインスパイアを受けたダイアクロン隊が、技術を結集して再現した機体。
シールドによる高い防御性能を有するほか、ブラスターやキャノンなどの射撃兵装も備えている。
高速機動を活かした格闘戦も得意とする。



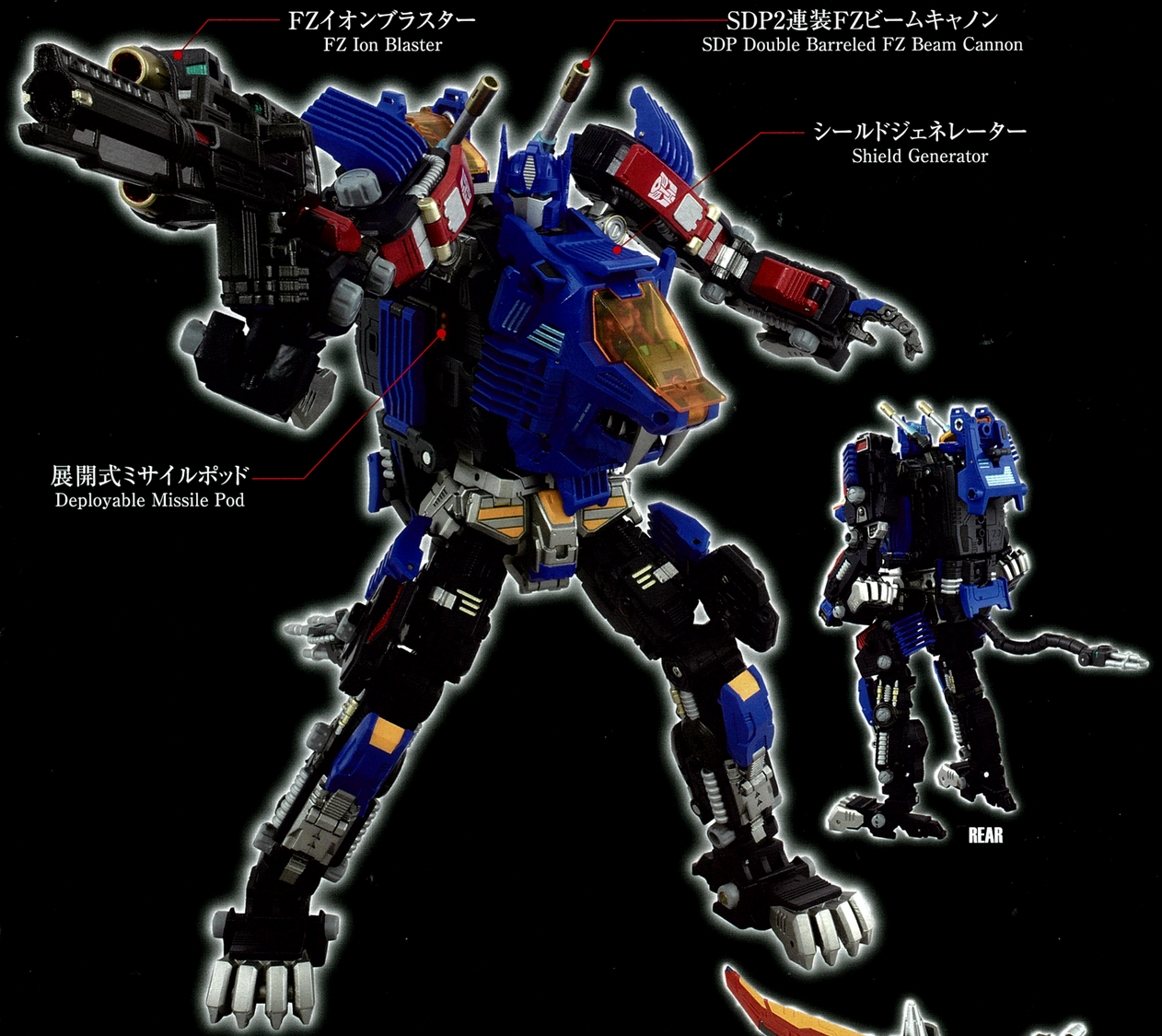
BEAM CANNON JET ビームキャノンジェット

ボレットコアを中心に、背部と尾部のユニット、およびブラスターによって構成される高速飛行マシン。ドローンマシンとして運用されるほか、ミッションに応じてボレットコアによるオペレーション機としても運用が可能である。オプティマスプライムモードの腕部に装備し、携行武器としても使用することができる。



OPTIMUS PRIME MODE オプティマスプライムモード

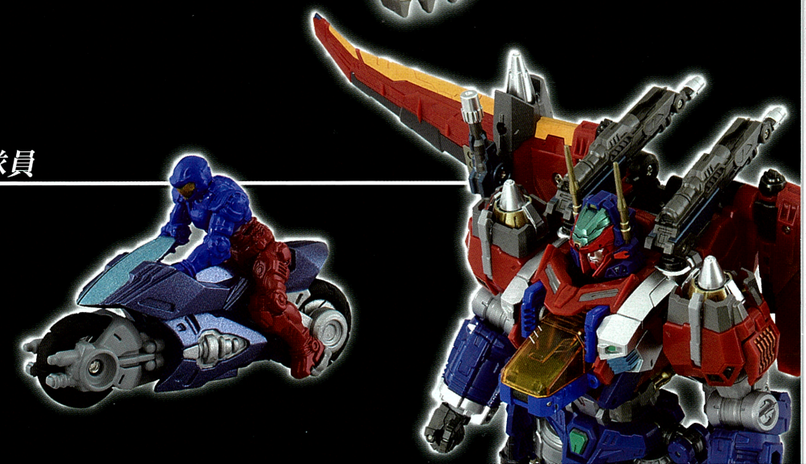
ダイアクロン隊が開発したシールドライガーをオプティマスプライムがスキャンした姿。シールドライガーモードでは難しい複雑なミッションも遂行が可能。操縦技術だけでは対応できない突発的な事態に対しても、オプティマスプライムの意思により即座に対応することができる。



DIA-NAUTS ダイアクロン隊員

多様なメカを駆使するダイアクロン隊だからこそ、咄嗟の事態に際しても「変形」の有用性が最大限に発揮される。同様に本機体に搭載されているロードヴァイパーやボレットコアシステムの採用によって、偵察や後方支援能力などフレキシブルな対応が可能である。

※セット内容以外は別売りです。



TRANSFORMERS ZOIDS ダイアクロン

SHIELD-D-PRIME

この度は、タカラトミー「SHIELD-D-PRIME」を
お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書（本書）をよくお読みください。
また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

株式会社 タカラトミー
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

製品のお買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違えのないようご注意ください
製品の修理などについては下記お客様相談室までお問い合わせください
0570-041031 電話受付時間 10～17時 月曜日～金曜日（土日・祝日を除く）
タカラトミーサポート 検索
本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限ります。
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで www.takaratomy.co.jp

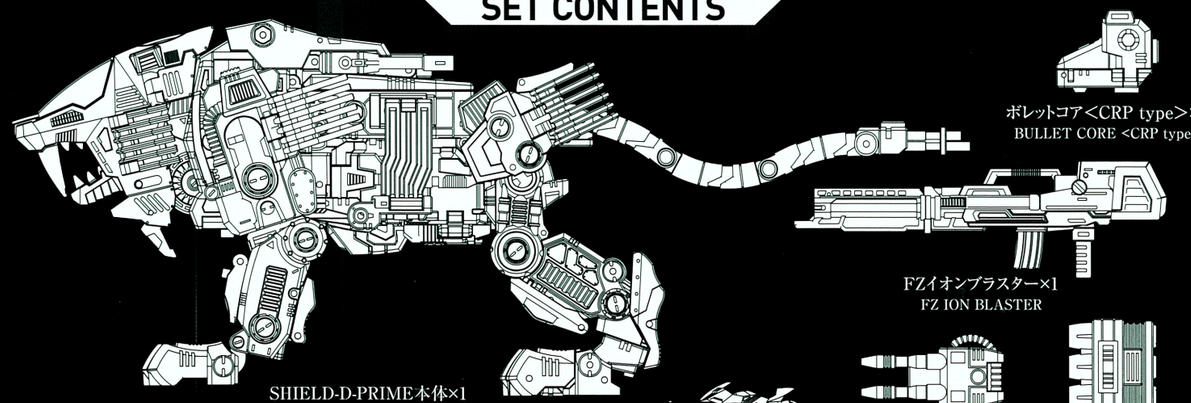
© TOMY

⚠注 意（ちゅうい）

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品があります。誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●ロボットの関節などに指をはさまないようご注意ください。●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。●この製品には小型の磁石が含まれます。磁石を飲み込んだ場合は腸壁をこえてくっつき、深刻な感染症を起こす恐れがあります。磁石を飲み込んだ場合には、すぐに医師の診察を受けてください。

〈使用上の注意〉○ご使用の前に「取扱説明書（本書）」をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。○各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。○ダイアクロン隊員の足裏にマグネットを使用しております。テレビ、ゲーム機、時計、パソコン、磁気ディスク、携帯電話やデジタルカメラなどの磁気記録方式の製品には近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。○本体を上から押し付けないでください。本体が倒れたり、部品が外れたりする場合があります。○本体をディスプレイする時は、本体が倒れる恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしたり、安定性の悪いポージングでディスプレイしないでください。○本体を持ち運ぶ際は取り付けた部品等を持たず、本体をしっかりと持って運んでください。○製品の仕様上、変形の動作を行うと色が移ったり、彩色部がはがれたりする場合がありますので、予めご了承ください。○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。○包装材は開封後すぐに捨ててください。
《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
○＋・－（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。○遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。○ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れないでください。○万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。○廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

SET CONTENTS



SHIELD-D-PRIME本体×1
SHIELD-D-PRIME

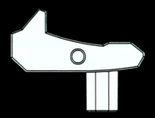
ボレットコア<CRP type>×1
BULLET CORE <CRP type>

FZイオンブラスター×1
FZ ION BLASTER

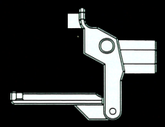
ロードヴァイパー×1
ROAD VIPER

2連装FZビーム×1
DOUBLE BARRELED FZ BEAM CANNON

3連衝撃砲×1
THREE-BARRELED SHOCK CANNON



シールドライガーモード用
アダプター×1
SHIELD LIGER ADAPTER



オプティマスプライムモード用
アダプター×1
OPTIMUS PRIME ADAPTER



ビームキャノンジェット用
アダプター×1
BEAM CANNON JET ADAPTER



ダイアクロン隊員/
Ver.2.0【A】×1
DIA-NAUTS【A】

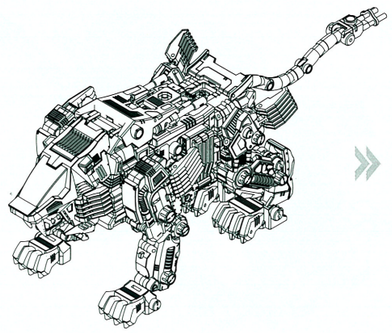


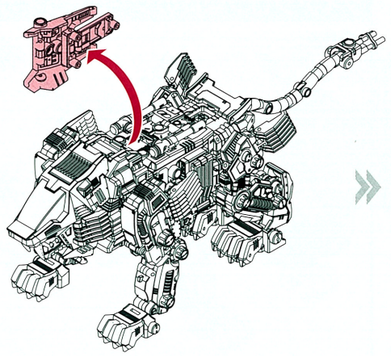
ダイアクロン隊員/
Ver.2.0【B】×1
DIA-NAUTS【B】

●スチールシート×1
●取扱説明書（本書）×1

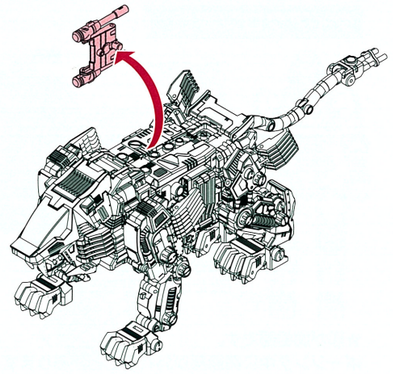
電池の入れ方

前から見た図

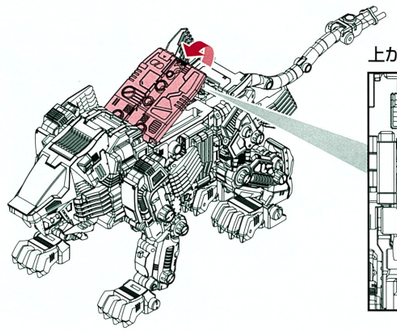




図のパーツを取り外します。

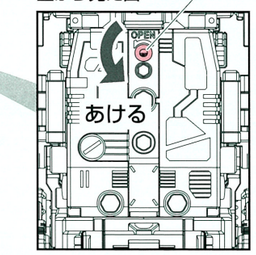


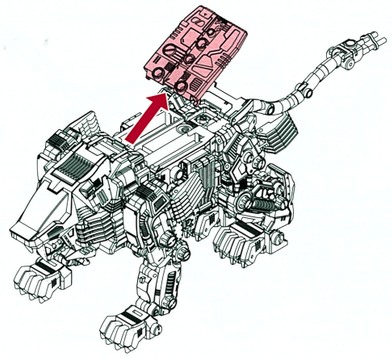
図のパーツを取り外します。



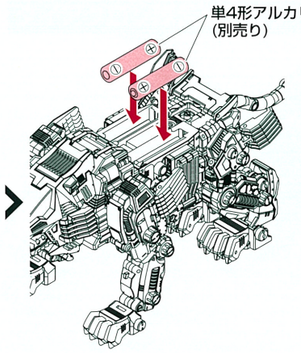
＋ドライバーでネジを外し、カバーを持ち上げます。

上から見た図

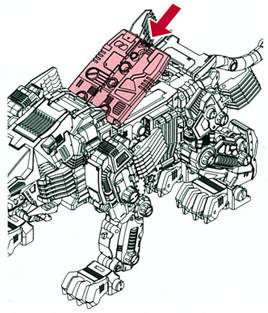




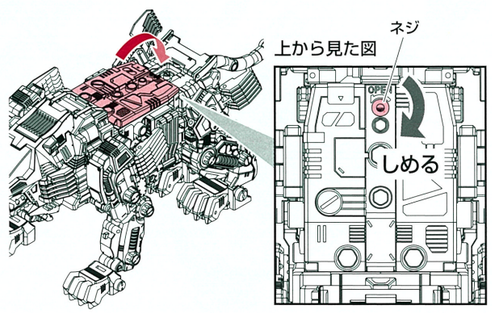
カバーを取り外します。



単4形アルカリ乾電池(別売り)を2本入れます。
※電池の向きに注意してください。



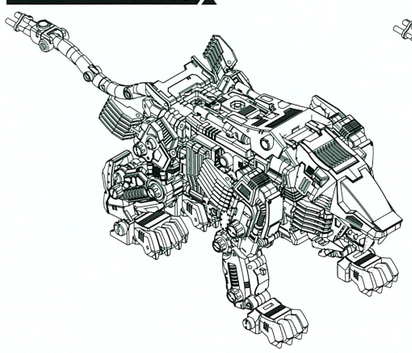
カバーを差し込みます。

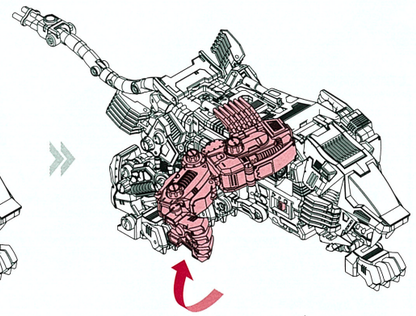


カバーを閉じ、＋ドライバーでネジを締め固定します。

スイッチの入れ方

前から見た図

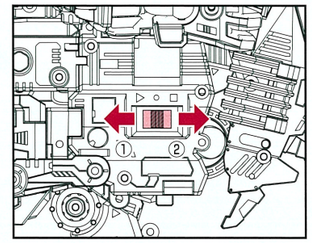




右前脚を上げます。

※LEDを覗き込んだり、顔のそばで遊ばないでください。

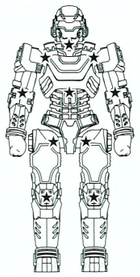
横から見た図



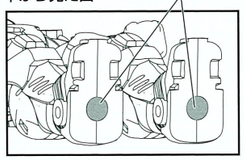
①口の開閉アクションとLEDの点灯
②ディスプレイモード（LEDの点灯のみ）

※電池残量が減ると上手く動作できなくなります。
その際は新品のアルカリ乾電池に交換してください。

ダイアクロン隊員



下から見た図

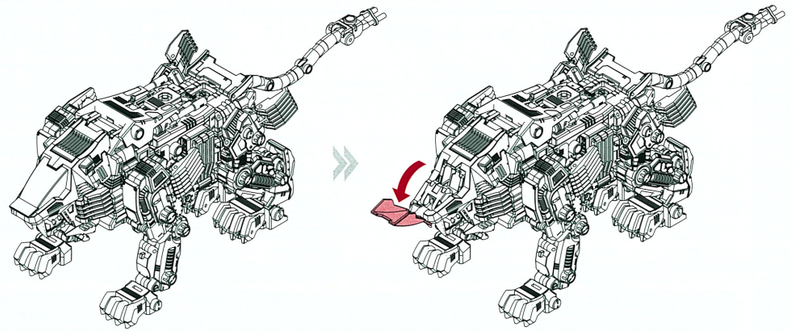


足に磁石が組み込まれています。
磁石を利用して鉄板などの上に
立たせることができます。

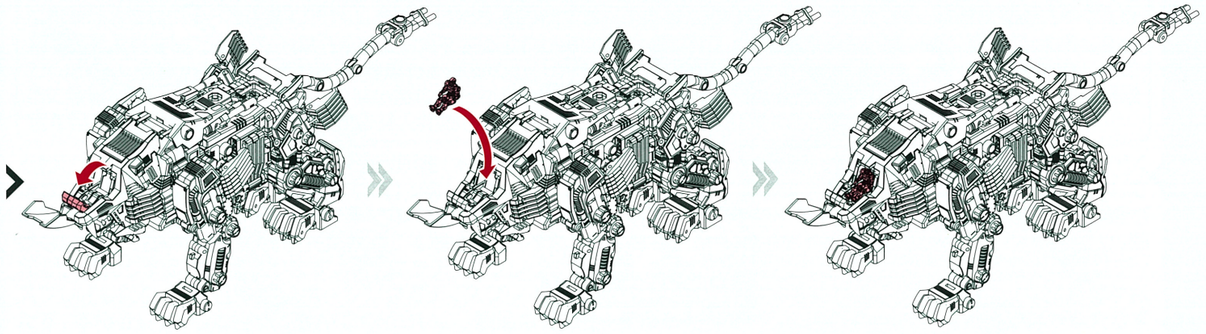
★印が関節部です。
ポージング中に関節部が外れることがあります。
外れた場合は再セットしてください。

ダイアクロン隊員のシールドライガーへの乗せ方

前から見た図

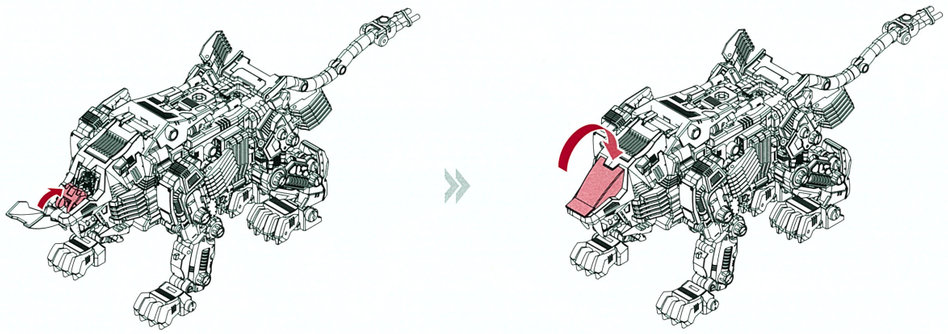


キャノピーを開きます。



コンソールを上げます。

ダイアクロン隊員を乗せます。

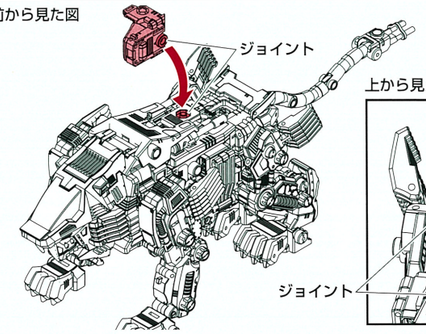


コンソールを下ろします。

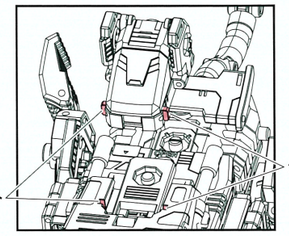
キャノピーを閉じます。

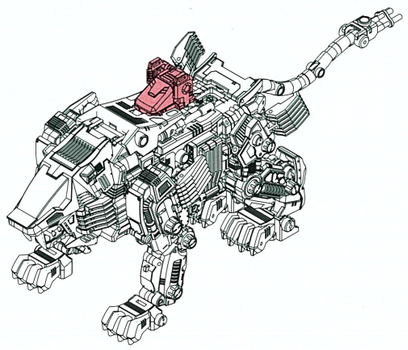
ボレットコア<CPR type>の取り付け

前から見た図



上から見た図

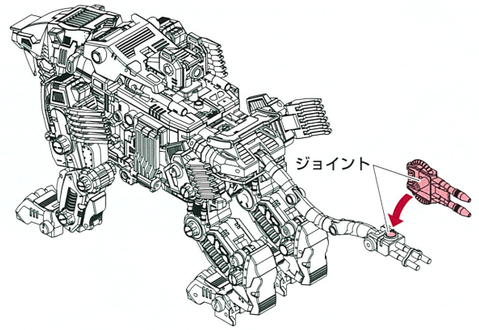


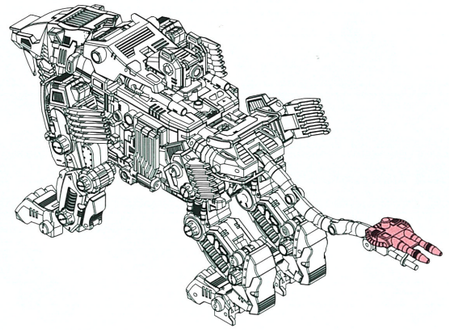


ボレットコアをジョイントし、取り付けます。

2連装FZビームの取り付け方

後ろから見た図

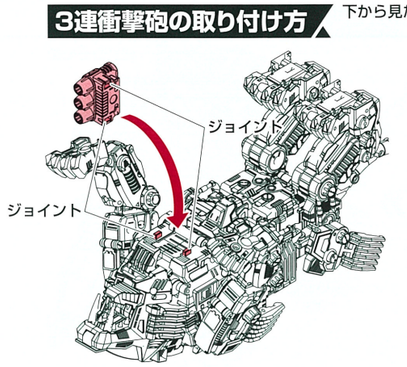


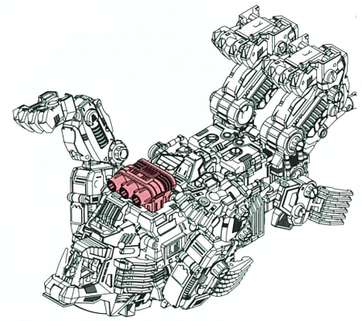


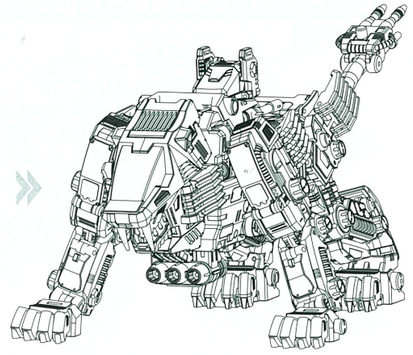
2連装FZビームを尻尾に取り付けます。

3連衝撃砲の取り付け方

下から見た図



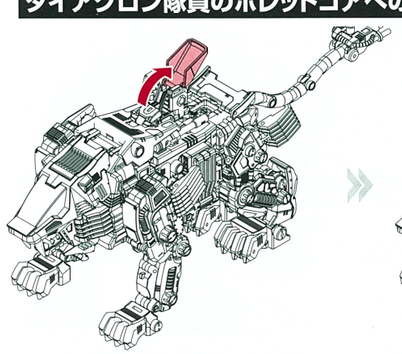




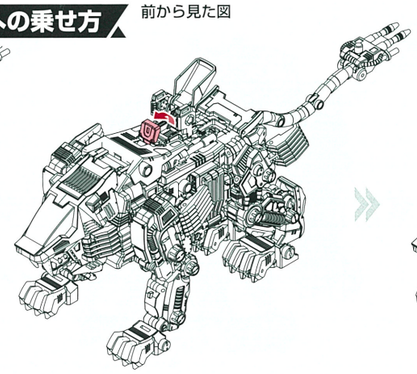
3連衝撃砲をジョイントし、取り付けます。

ダイアクロン隊員のボレットコアへの乗せ方

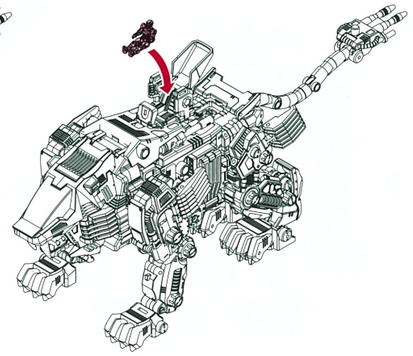
前から見た図



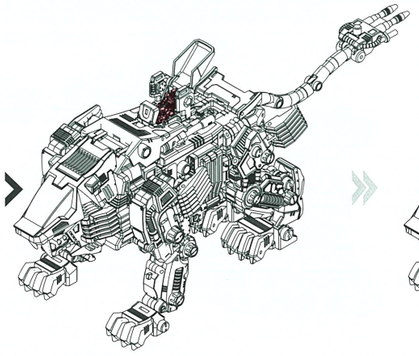
キャノピーを開きます。

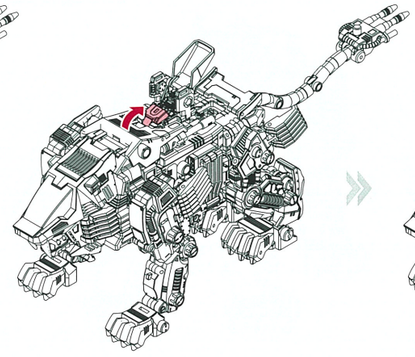


コンソールを上げます。

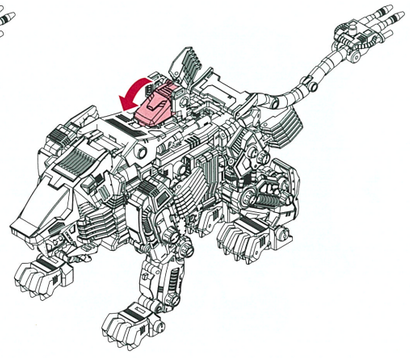


ダイアクロン隊員を乗せます。





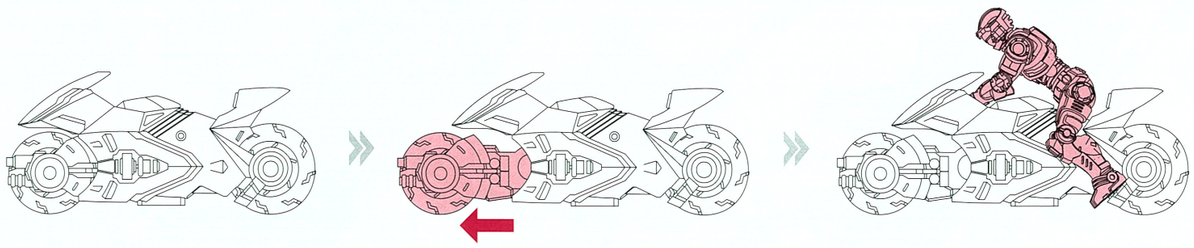
コンソールを下ろします。



キャノピーを閉じます。

ロードヴァイパーの変形と乗せ方

横から見た図



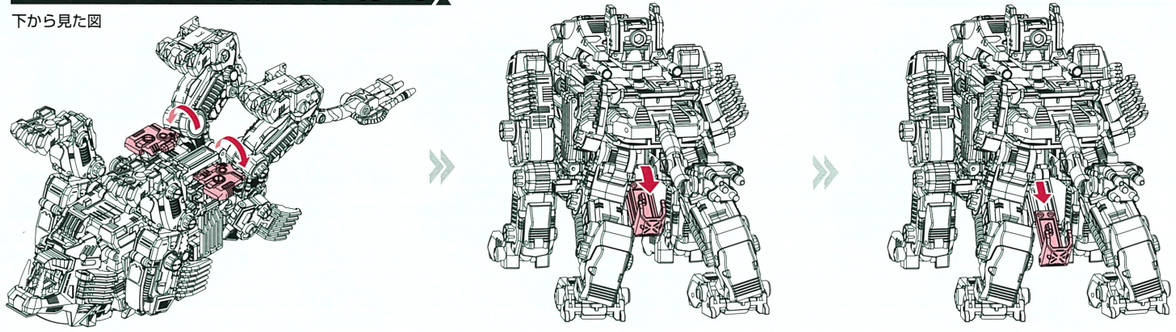
前輪部を引き出します。

ダイアクロン隊員を乗せることができます。

ロードヴァイパーの本体への取り付け方

後ろから見た図

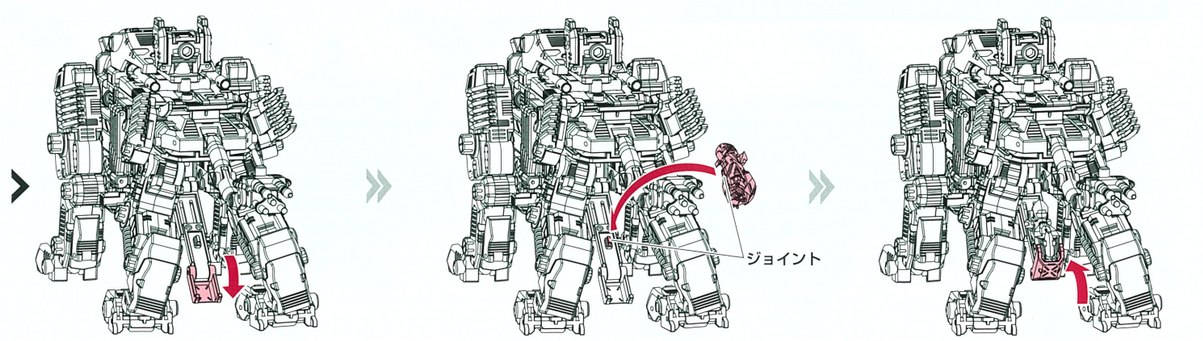
下から見た図



2重ヒンジでパネルを開きます。

スロープを下ろします。

スロープを伸ばします。

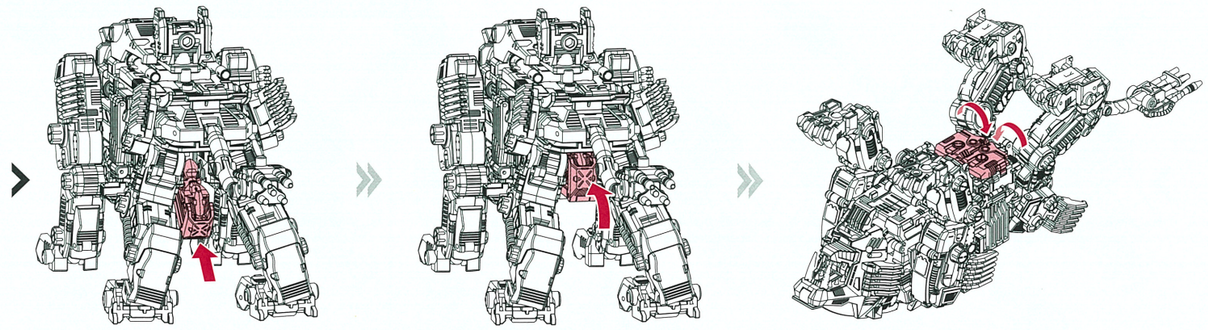


図のパーツを開きます。

ロードヴァイパーをジョイントに取り付けます。

図のパーツを起こします。

下から見た図



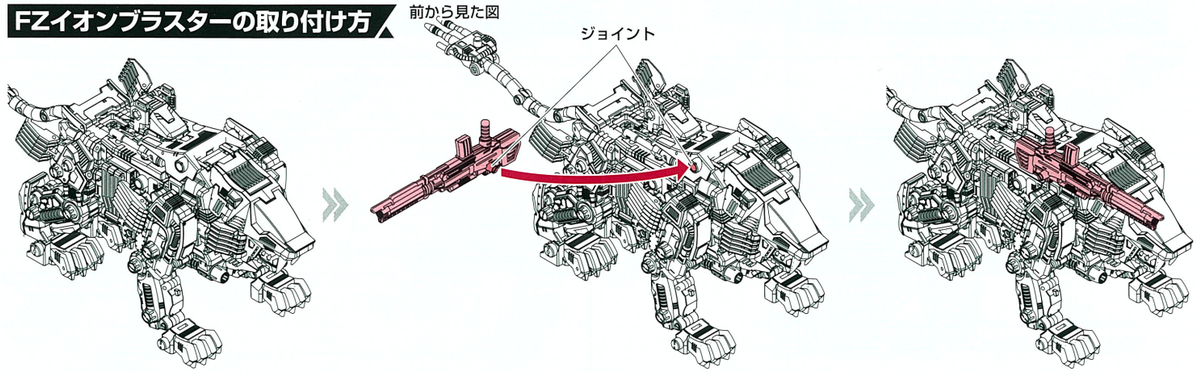
スロープを縮めます。

スロープを起こします。

パネルを閉じます。

FZイオンブラスターの取り付け方

前から見た図

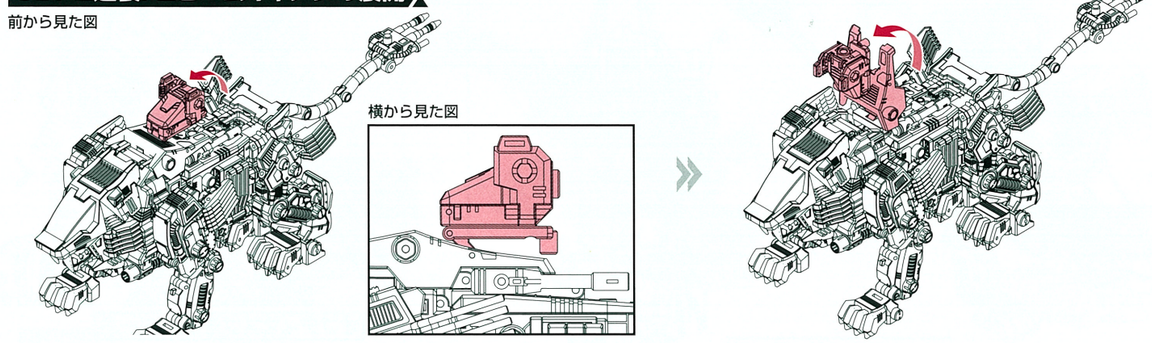


FZイオンブラスターを本体にジョイントし、取り付けます。

SDP2連装FZビームキャノンの展開

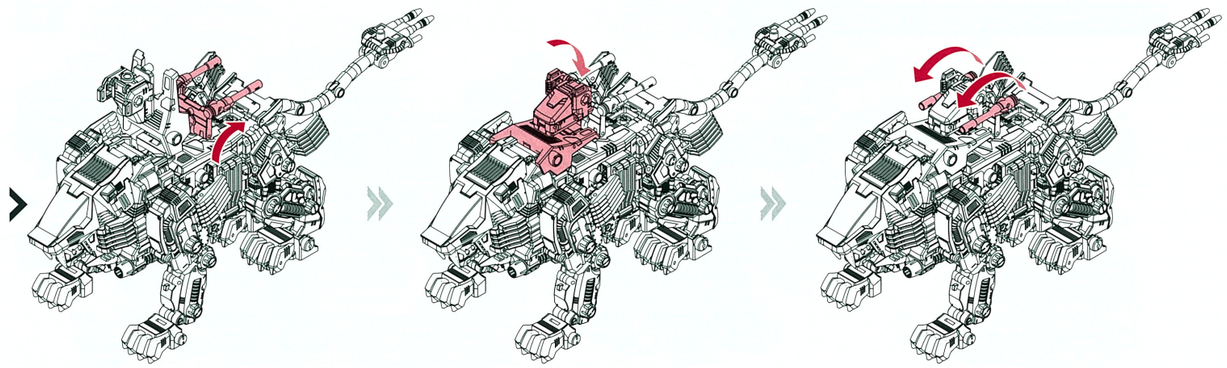
前から見た図

横から見た図



ボレットコアを台座ごと持ち上げます。

図のパーツを起こします。



キャノンを回転させながら、台座を持ち上げます。

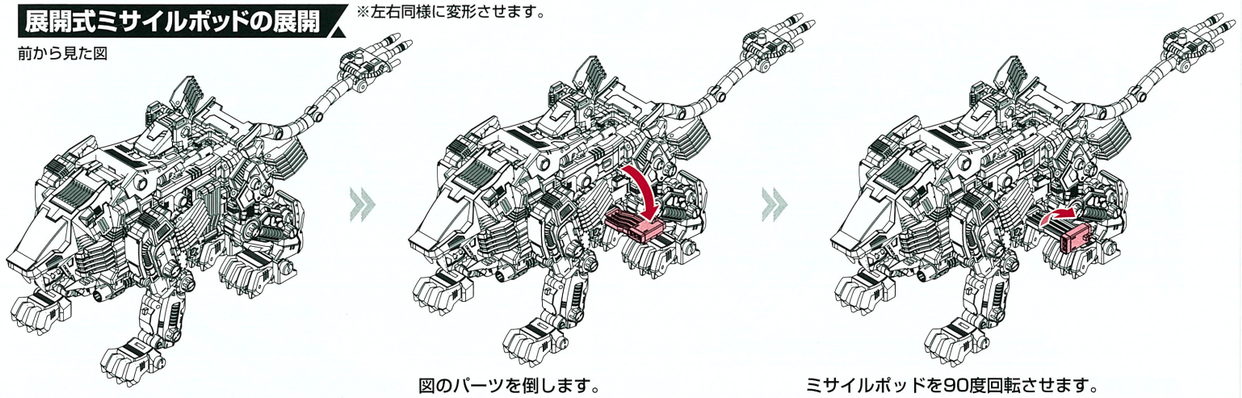
図のパーツを下ろします。

キャノンを回転させます。

展開式ミサイルポッドの展開

※左右同様に変形させます。

前から見た図

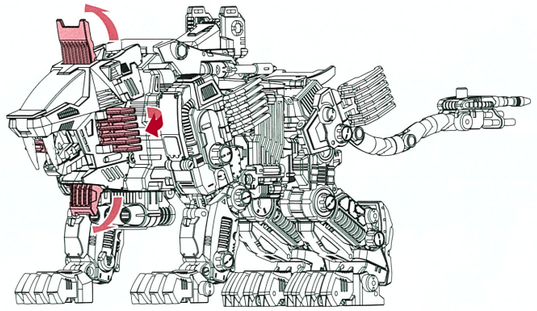


図のパーツを倒します。

ミサイルポッドを90度回転させます。

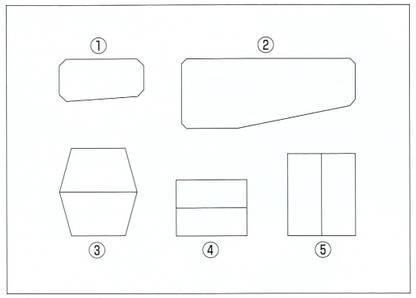
シールドジェネレーターの展開

前から見た図



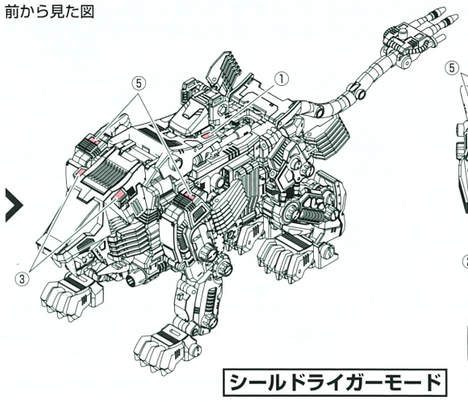
図のようにシールドジェネレーターを展開することができます。

スチールシートの貼り付け位置

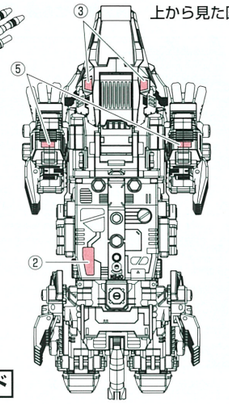


図の位置にスチールシートを貼ることができます。

前から見た図

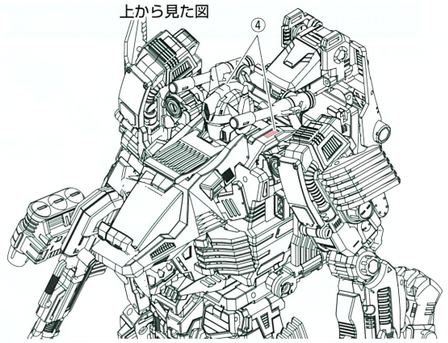


上から見た図



シールドライガーモード

上から見た図

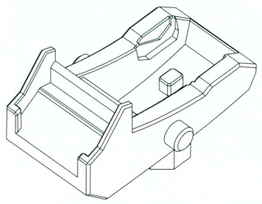


オプティマスプライム モード

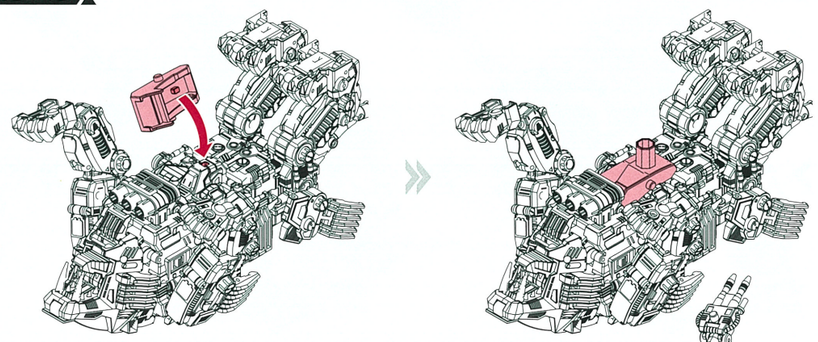
※左右同様に貼ることができます。

TFパワーベース（別売）への取り付け方

下から見た図

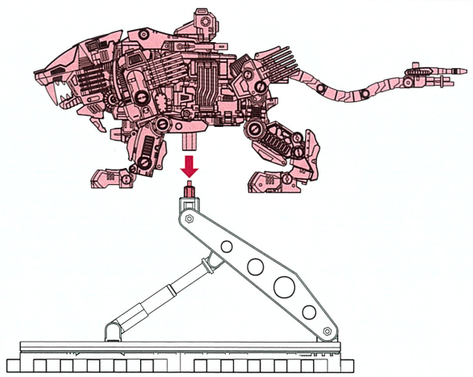


<シールドライガーモード用
アダプター>

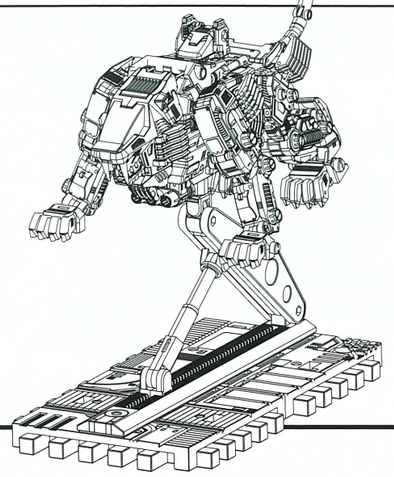


シールドライガーモード用アダプターを本体に取り付けます。

横から見た図



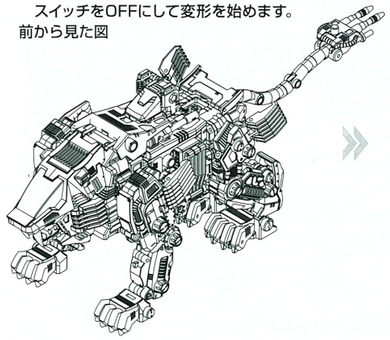
本体をTFパワーベース（**別売**）へ取り付けます。

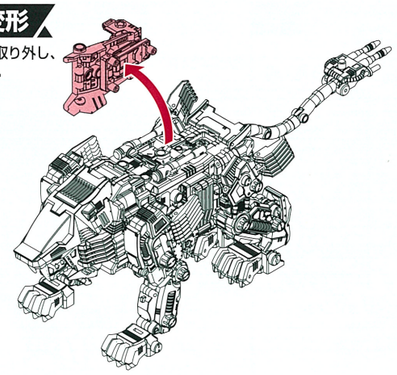


オプティマスプライムモードへの変形

※FZイオンブラスター、3連衝撃砲、ロードヴァイバーを取り外し、
スイッチをOFFにして変形を始めます。

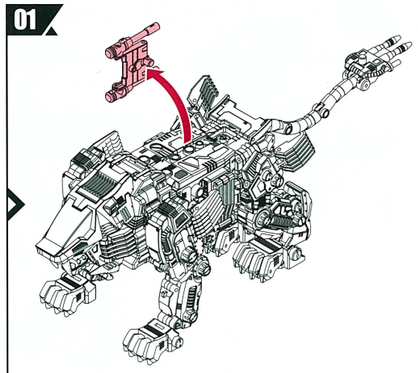
前から見た図





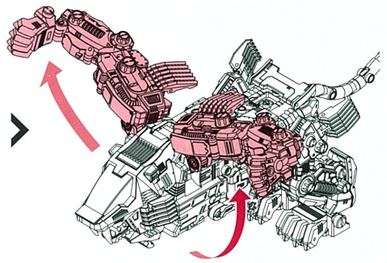
図のパーツを取り外します。

01



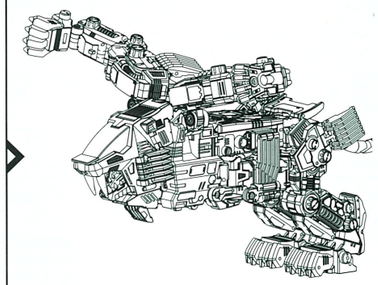
図のパーツを取り外します。

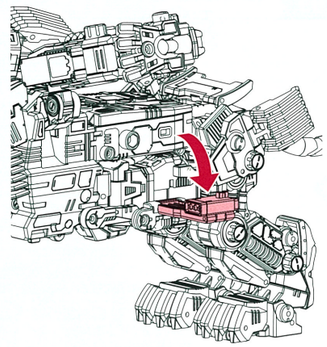
02



前脚を根元のパーツから起こします。
※クリック感があるところまで起こします。

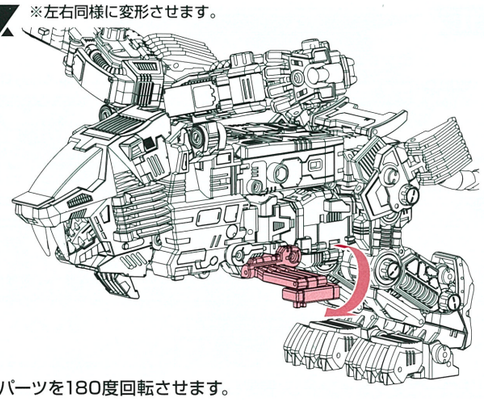
03 ※左右同様に変形させます。



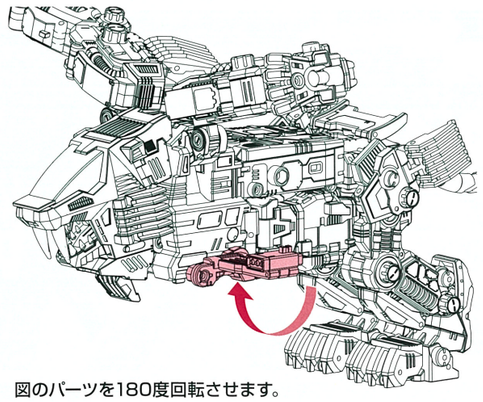


図のパーツを開きます。

04 ※左右同様に変形させます。

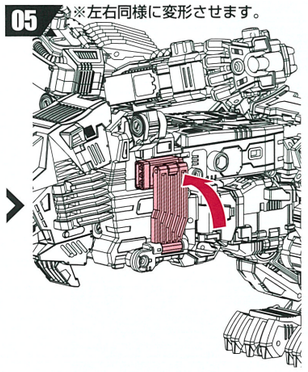


図のパーツを180度回転させます。

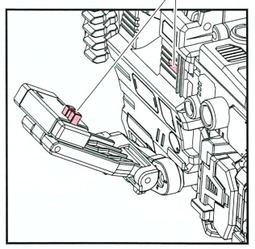


図のパーツを180度回転させます。

05 ※左右同様に変形させます。

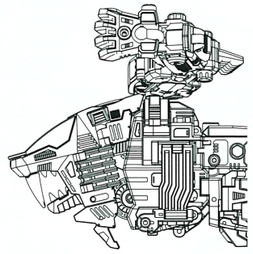


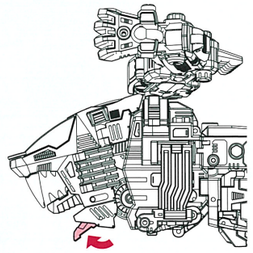
後ろから見た図



図のパーツを閉じ、ジョイントで固定します。

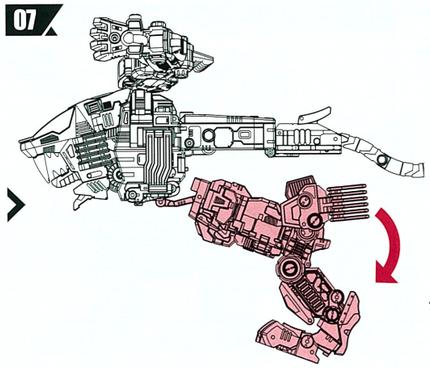
06 横から見た図



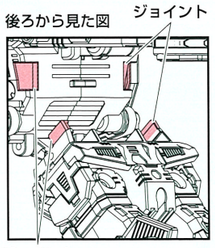


図のパーツを前方に倒します。

07

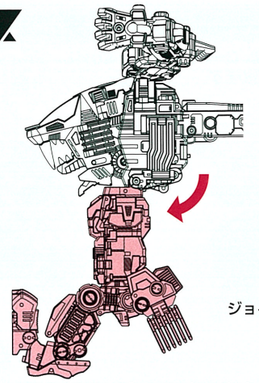


後ろから見た図

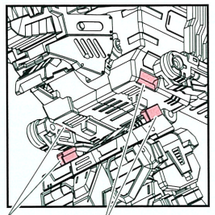


ジョイントを外し腰部を回転させます。

08



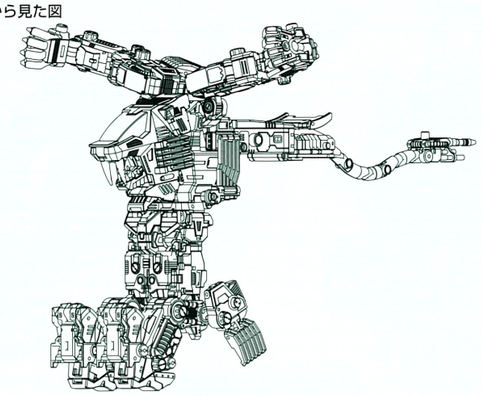
下から見た図

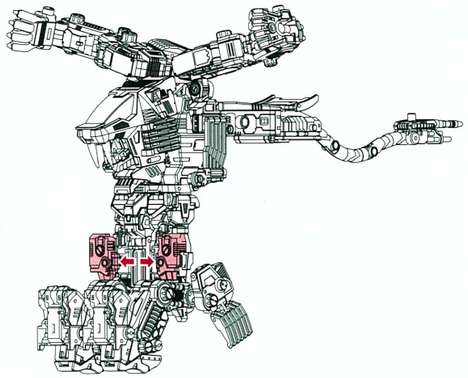


図のように腰部をジョイントします。

09

前から見た図

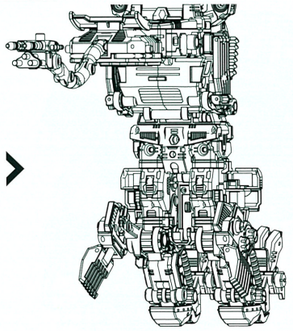


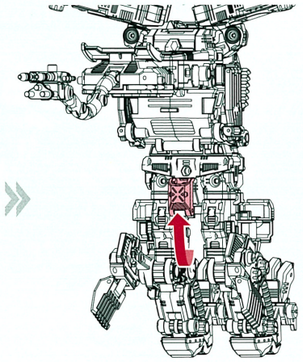


ジョイントを外し、二重ヒンジでパネルを開きます。

10

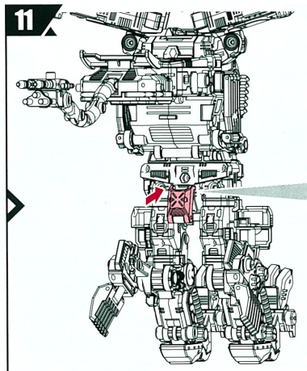
後ろから見た図



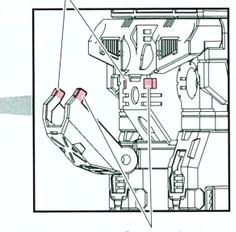


スロープを回転させます。

11



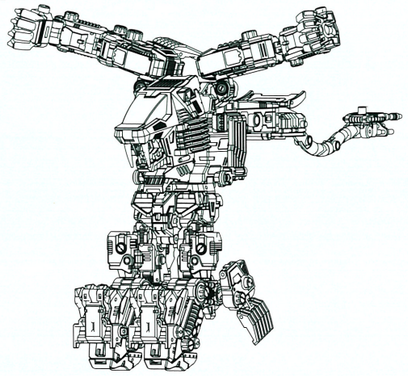
ジョイント　後ろから見た図

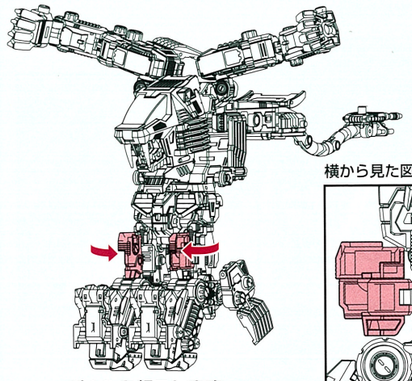


スロープをジョイントし、固定します。

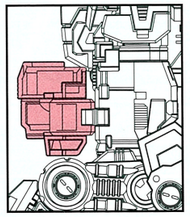
12

前から見た図





横から見た図

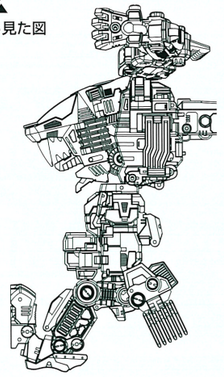


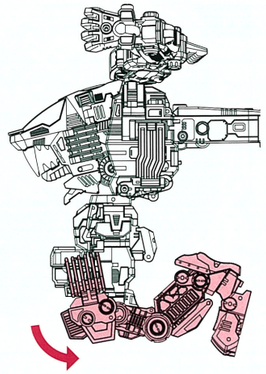
パネルを起こします。

13

※左右同様に変形させます。

横から見た図

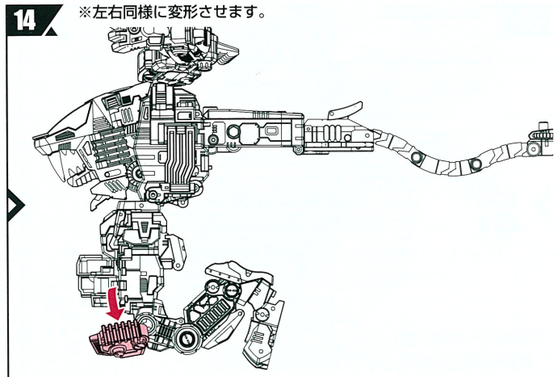




脚部を図のように回転させます。

14

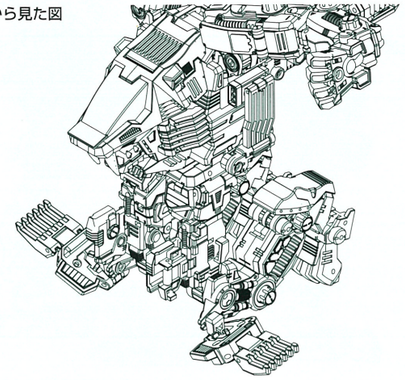
※左右同様に変形させます。

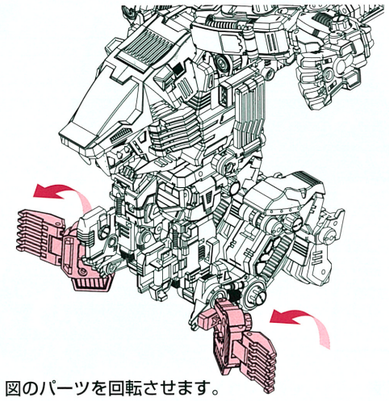


図のパーツを外側に倒します。

15

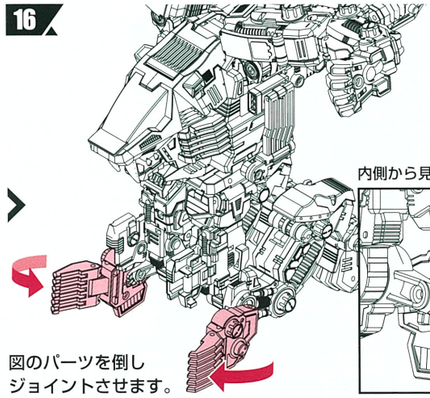
上から見た図



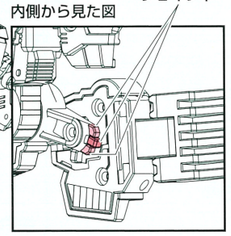


図のパーツを回転させます。

16

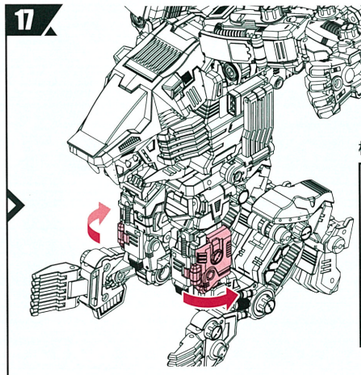


内側から見た図

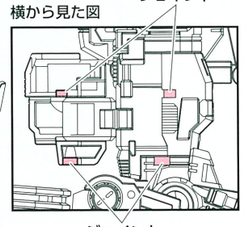


図のパーツを倒し
ジョイントさせます。

17



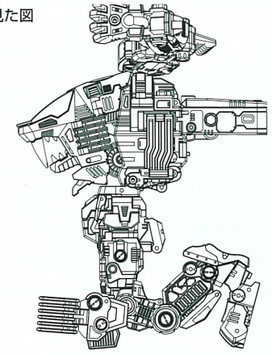
横から見た図

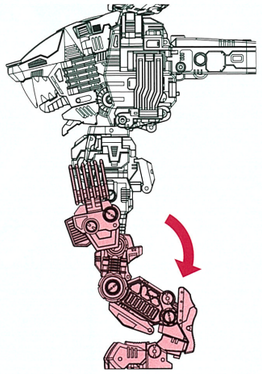


パネルを外側に折りたたみ、ジョイントさせます。

18

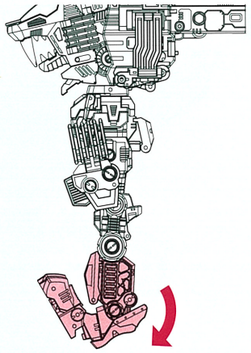
横から見た図





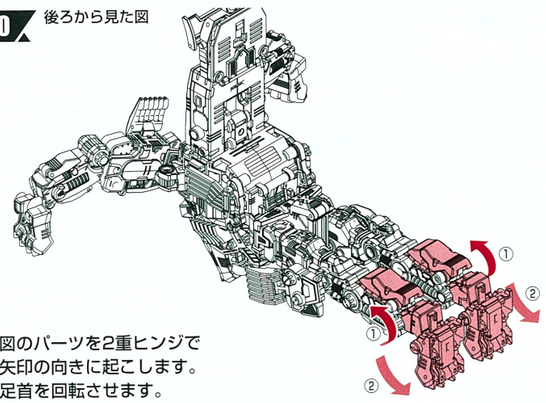
ひざから下を回転させます。

19



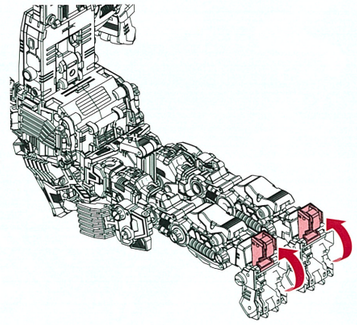
脚部が真っ直ぐになるように、
図のパーツを回転させます。

20 後ろから見た図

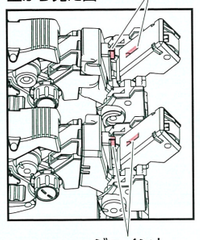


①図のパーツを2重ヒンジで
矢印の向きに起こします。
②足首を回転させます。

21

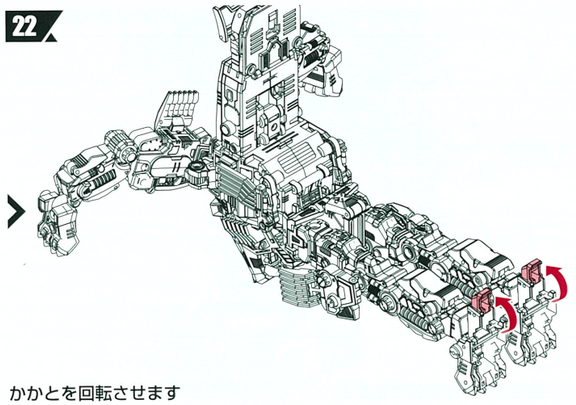


上から見た図



図のパーツを回転させ、ジョイントします。

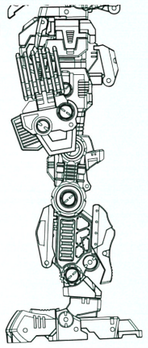
22

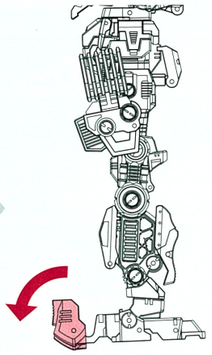


かかとを回転させます

23 ※左右同様に変形させます。

横から見た図

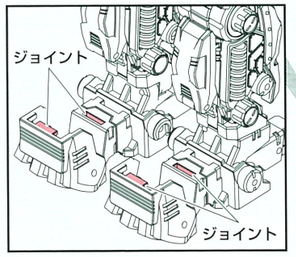


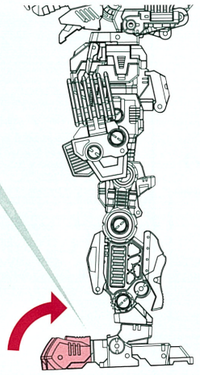


つま先を開きます。

24 ※左右同様に変形させます。

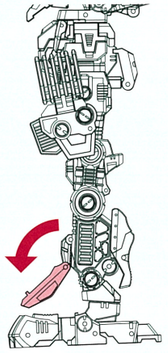
前から見た図





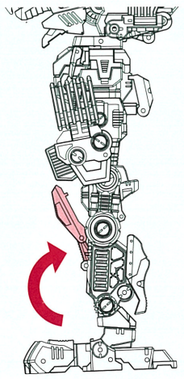
つま先を閉じ、ジョイントで固定します。

25 ※左右同様に変形させます。



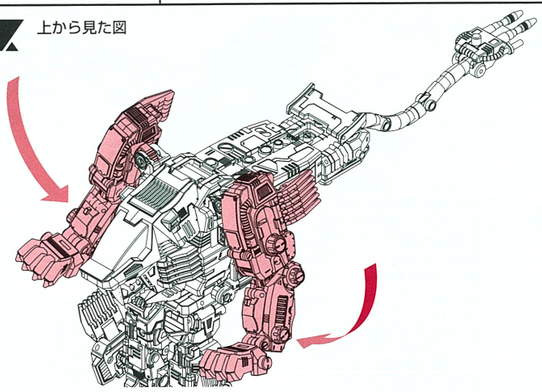
図のパーツを下ろします。

26



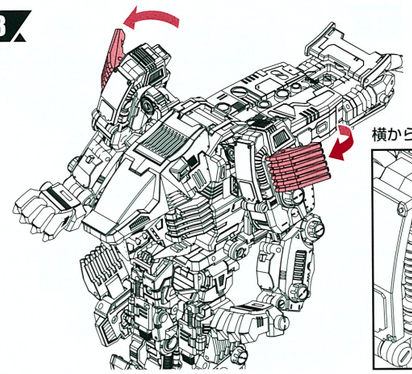
図のパーツを上げます。

27 上から見た図

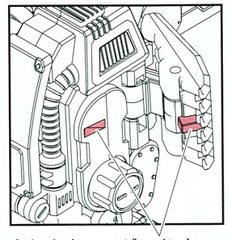


腕部を下ろします。

28

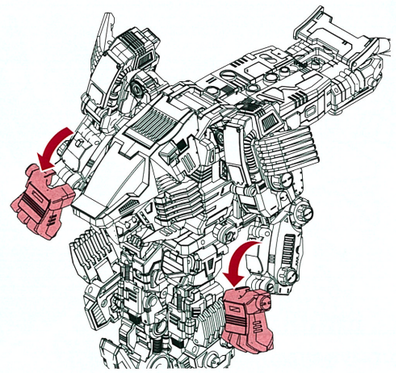


横から見た図



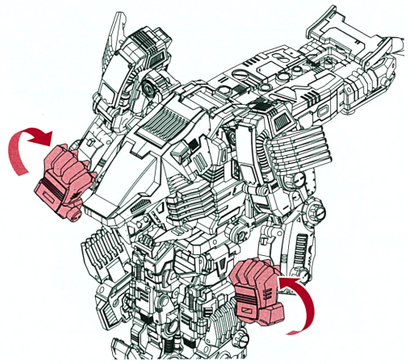
図のパーツを二重ヒンジで前側に移動させジョイントします。

29



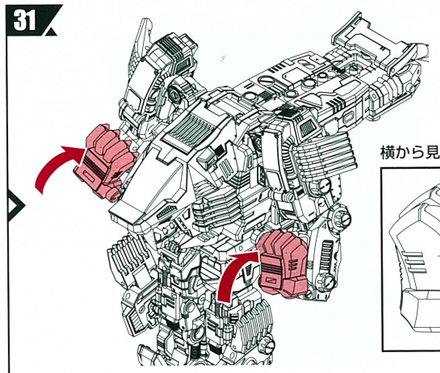
図のパーツを倒します。

30

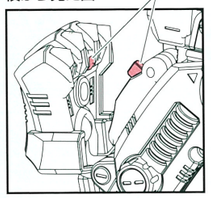


図のパーツを180度回転させます。

31

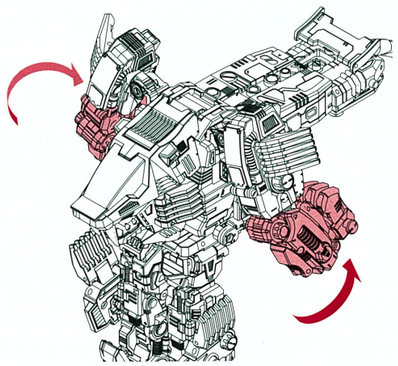


横から見た図



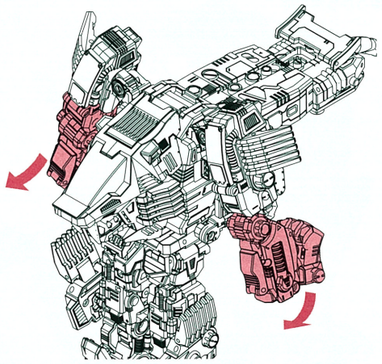
図のパーツを回転させ、ジョイントします。

32



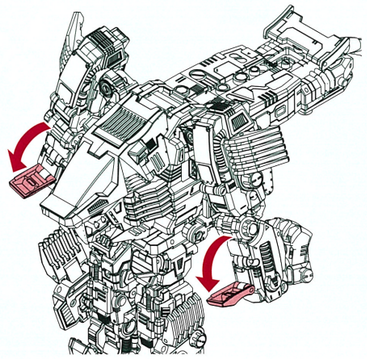
前腕を180度回転させます。

33



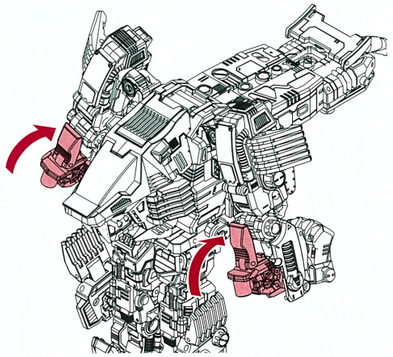
前腕が真っ直ぐになるように、ひじ関節を曲げます。

34



図のパーツを起こします。

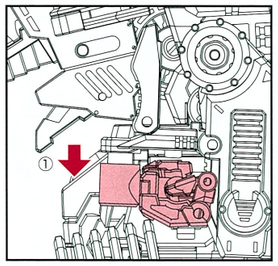
35

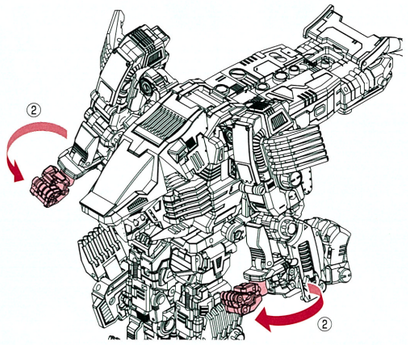


図のパーツを起こします。

36

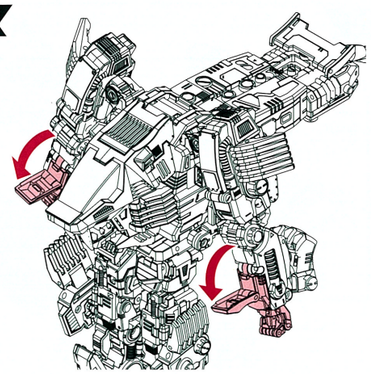
横から見た図





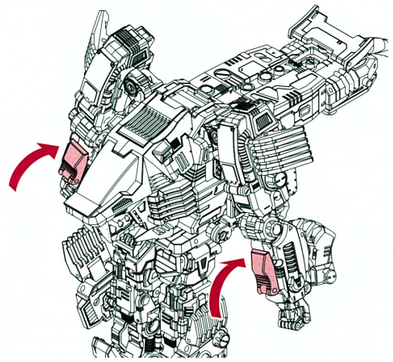
①図のパーツを矢印の方向にスライドさせます。
②図のパーツを外側に180度回転させます。

37



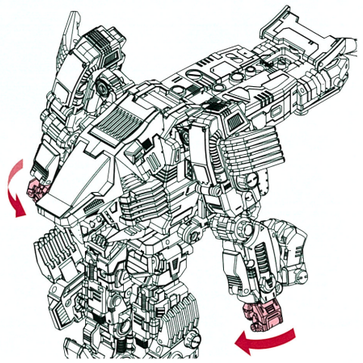
図のパーツを倒します。

38



図のパーツを倒します。

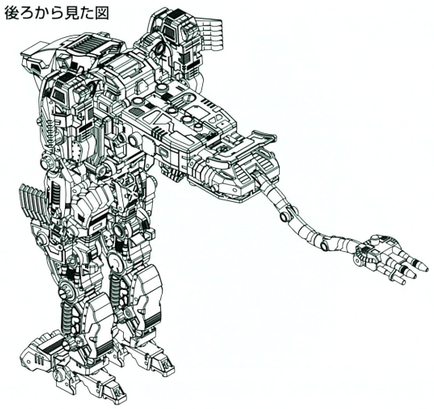
39

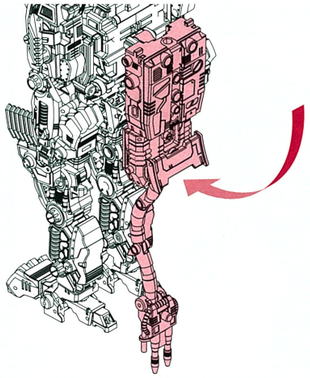


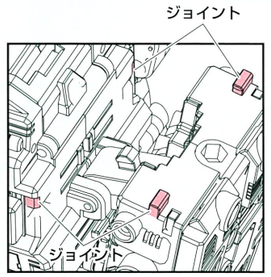
拳を90度回転させます。

40

後ろから見た図



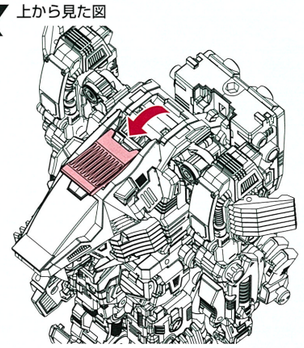




ジョイントを外し、図のパーツを下ろします。

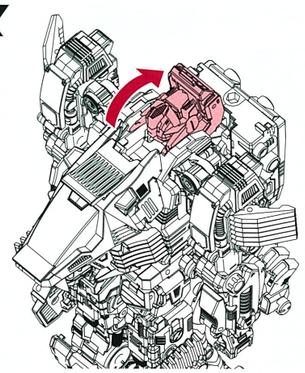
41

上から見た図



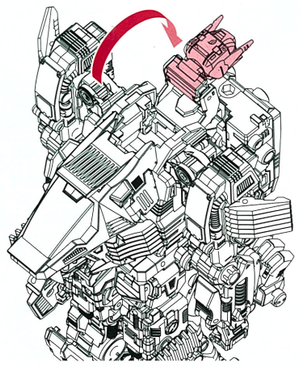
2重ヒンジで図のパーツを持ち上げ、
前方に移動させます。

42



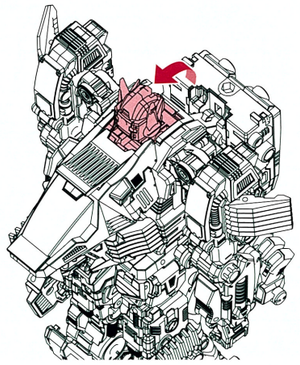
図のパーツを起こします。

43



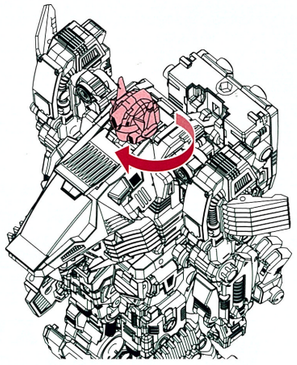
頭部を起こします。

44



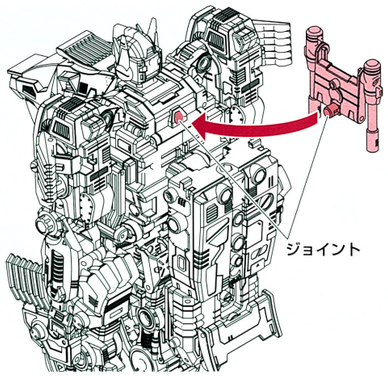
図のパーツを倒します。

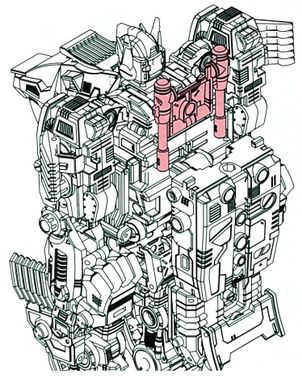
45



頭部を180度回転させます。

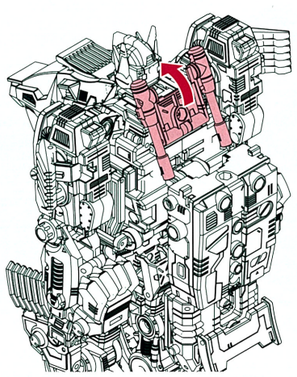
46





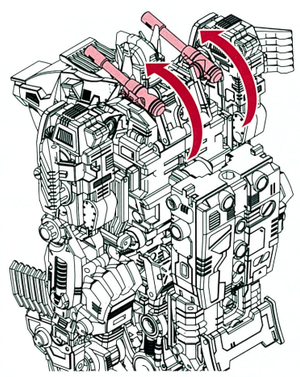
図のパーツをジョイントし、取り付けます。

47



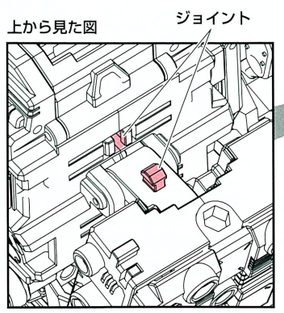
図のパーツを前方に倒します。

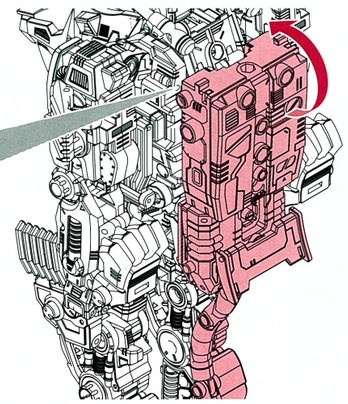
48



キャノンを回転させます。

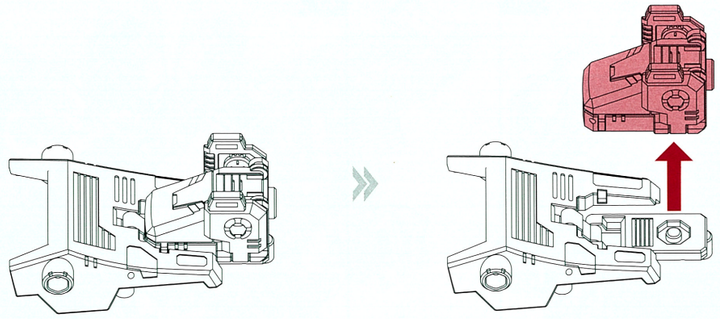
49





図のパーツを持ち上げ、ジョイントさせます。

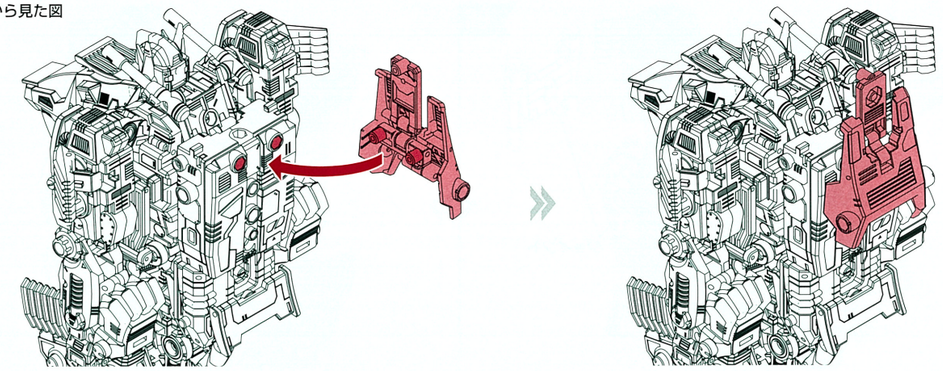
50



ボレットコアを取り外します。

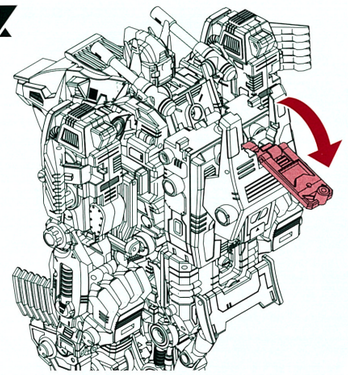
51

後ろから見た図



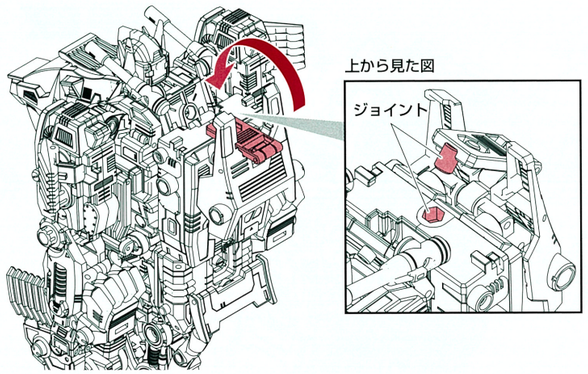
図のパーツを取り付けます。

52



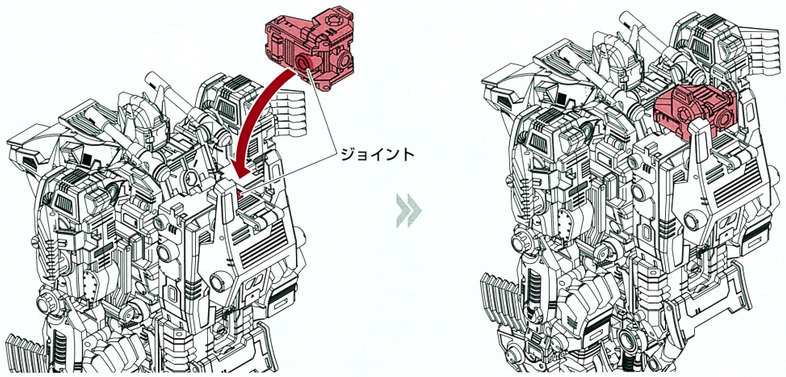
図のパーツを後方に倒します。

53



図のパーツを前方に倒し、ジョイントで固定します

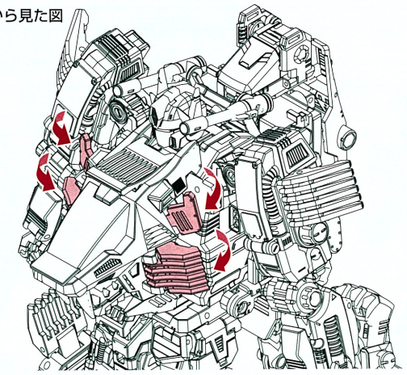
54



ボレットコアを取り付けます。

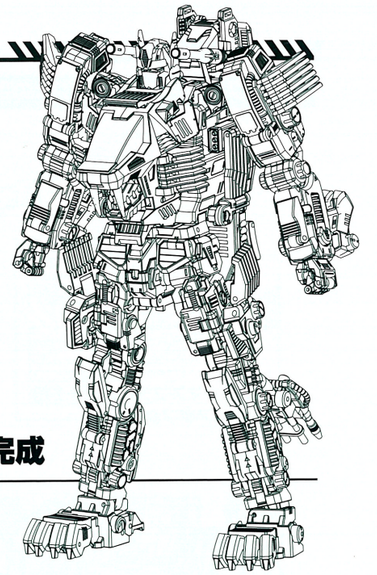
55

上から見た図



図のパーツを起こします。

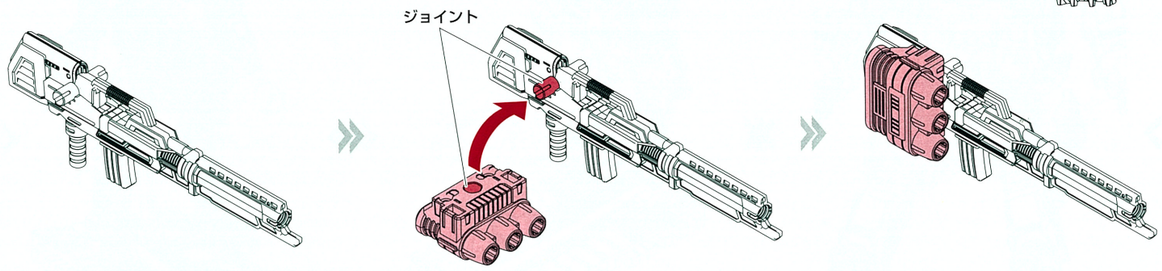
56



変形前の状態へ戻す
場合は番号を逆に
戻って下さい。

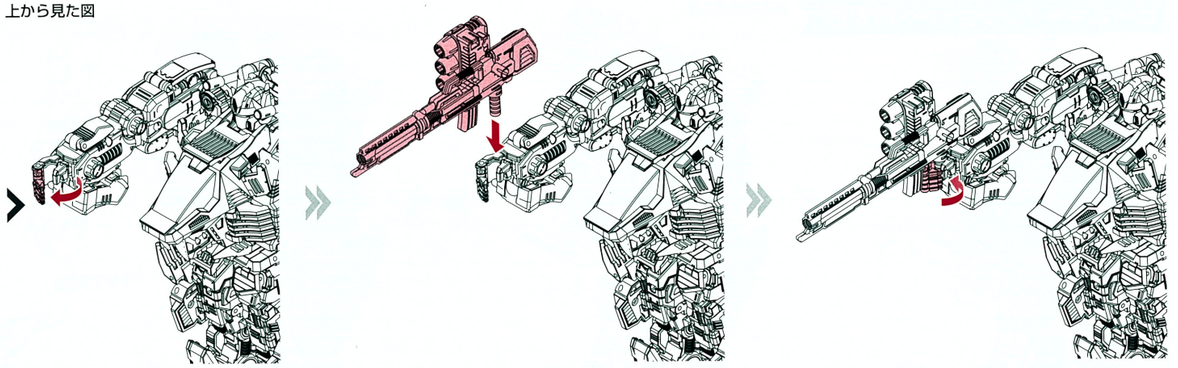
**オプティマス
プライムモードの完成**

FZイオンブラスターの持たせ方



3連衝撃砲を取り付けます。

上から見た図



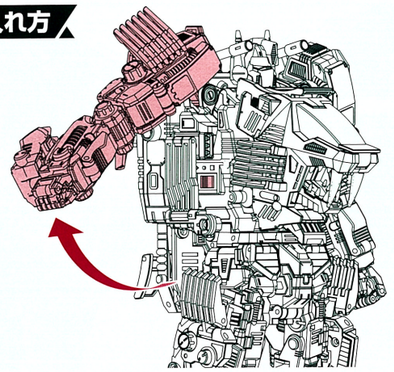
指を図のように開きます。

FZイオンブラスターを持たせます。

指を図のように閉じます。

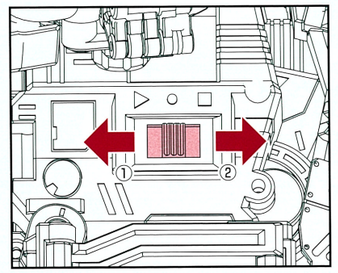
スイッチの入れ方

横から見た図



右腕を上げます。

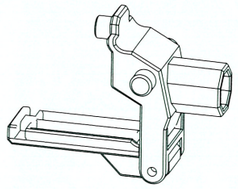
※LEDを覗き込んだり、顔のそばで遊ばないでください。



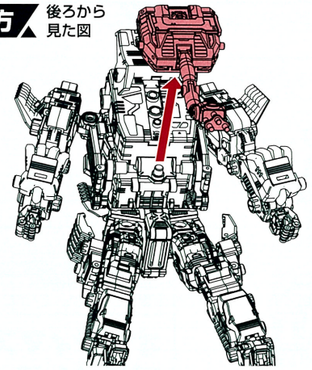
①口の開閉アクションとLEDの点灯
②ディスプレイモード（LEDの点灯のみ）

※電池残量が減ると上手く動作できなくなります。
その際は新品のアルカリ乾電池に交換してください。

TFパワーベース（別売）への取り付け方

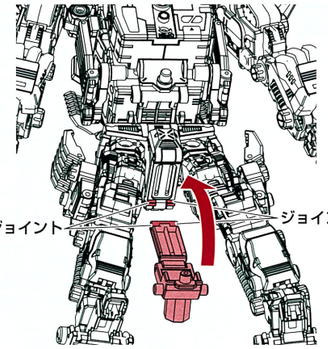


＜オプティマスプライムモード用
アダプター＞

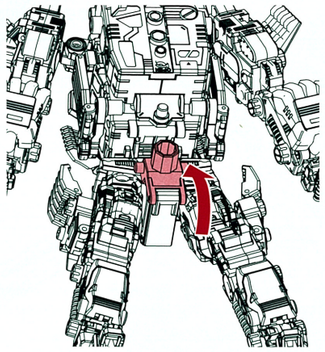


後ろから
見た図

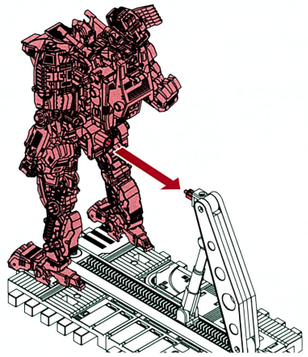
図のパーツを取り外します。



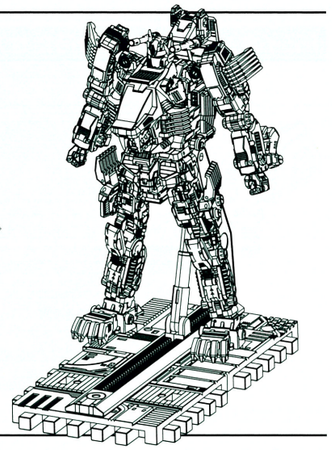
オプティマスプライムモード用
アダプターを伸ばし、取り付けます。



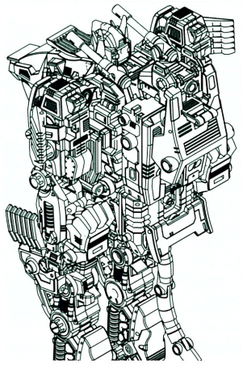
オプティマスプライムモード用アダプターを
ヒンジで曲げ、腰部とジョイントさせます。

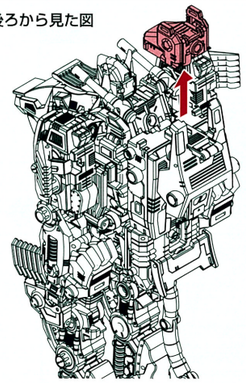


オプティマスプライムモード用アダプターを
TF パワーベース（**別売**）に接続します。



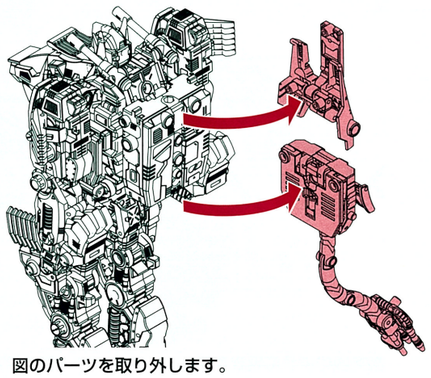
ビームキャノンジェットへの変形



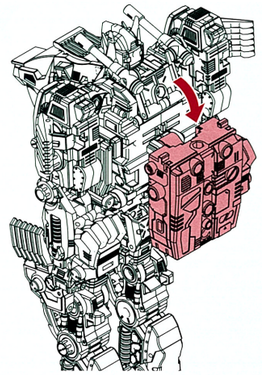


後ろから見た図

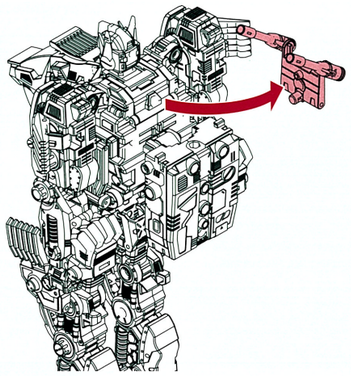
ボレットコアを取り外します。



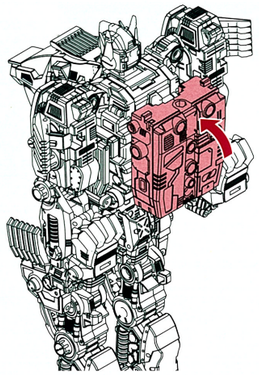
図のパーツを取り外します。



ジョイントを外し、図のパーツを下ろします。

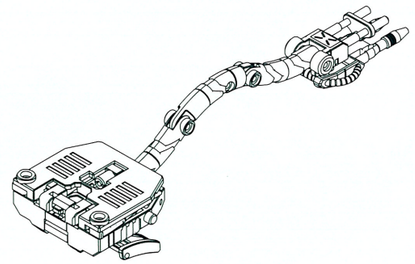


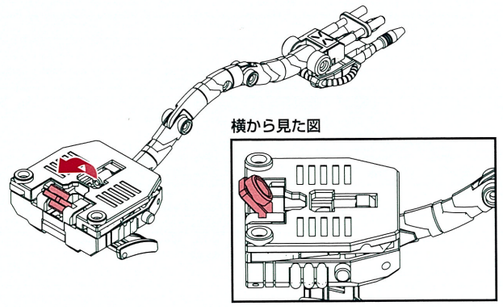
図のパーツを取り外します。



図のパーツを持ち上げ、ジョイントさせます。

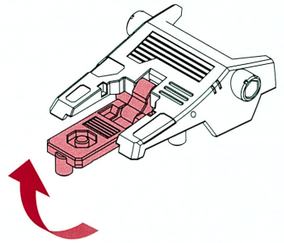
下から見た図





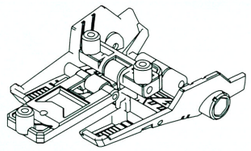
図のようにパーツを回転させます。

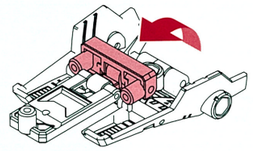
上から見た図



図のようにパーツの位置を調整します。

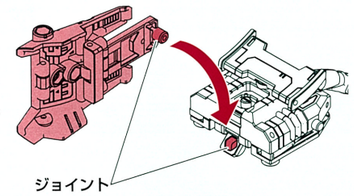
下から見た図



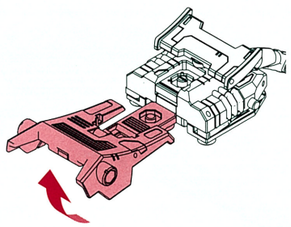


図のパーツを90度倒します。

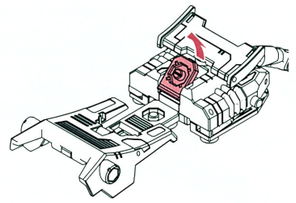
上から見た図



図のパーツをジョイントで固定します。

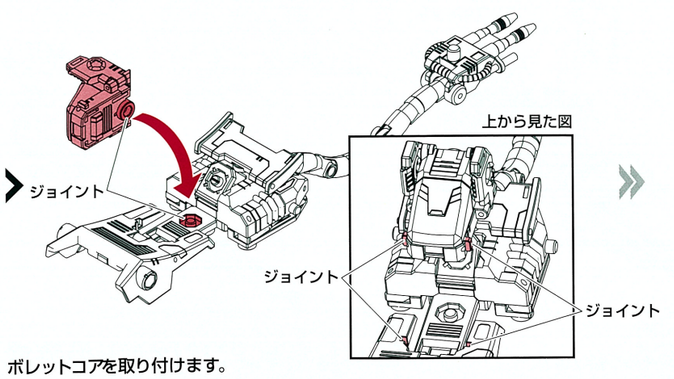


パーツを図のように持ち上げます。

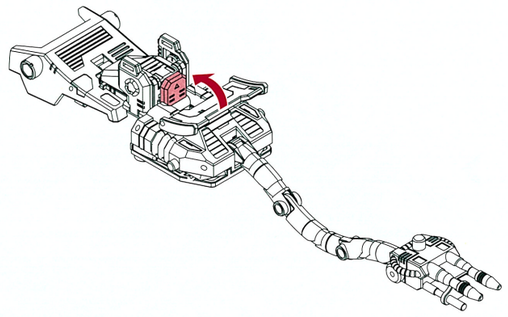


図のパーツを少し起こします。

後ろから見た図

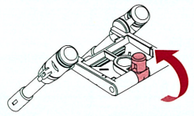


ボレットコアを取り付けます。

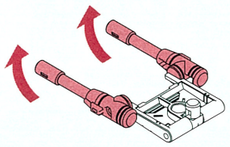


図のパーツを起こし、ジョイントします。

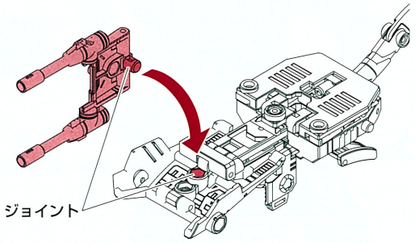
下から見た図



ジョイントを回転させます。

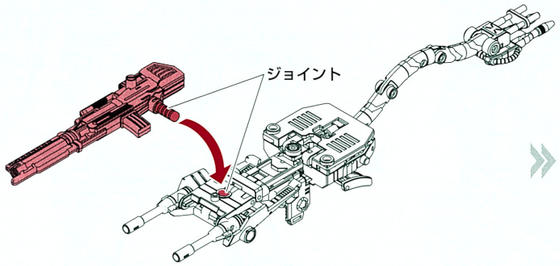


キャノンを回転させます。

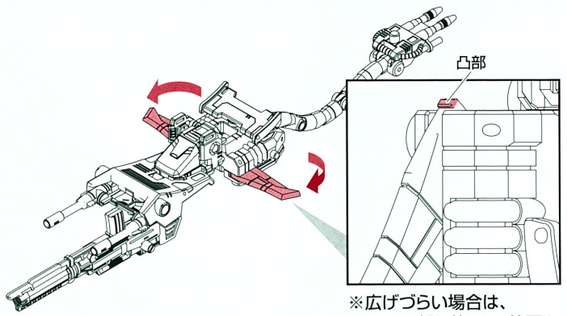


図のパーツを取り付けます。

上から見た図

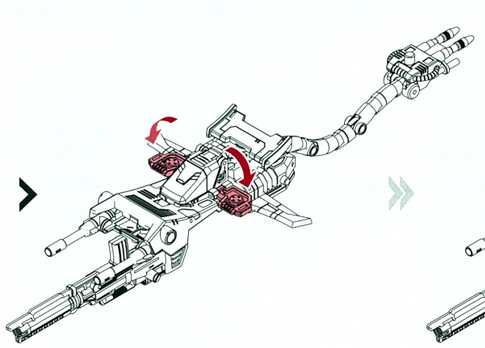


FZイオンブラスターを取り付けます。

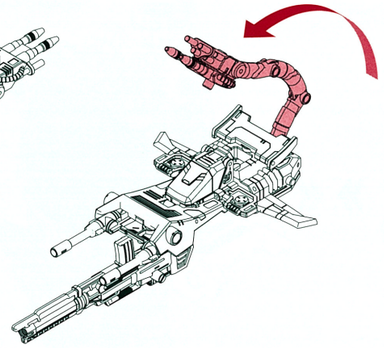


図のパーツを広げます。

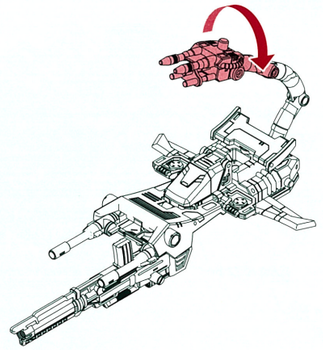
※広げづらい場合は、
図の凸部を使用し、位置を
調整してください。



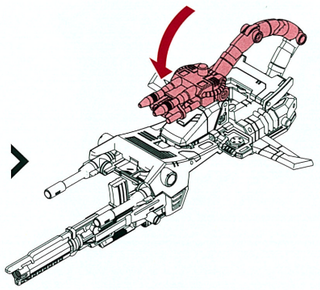
図のパーツを広げます。



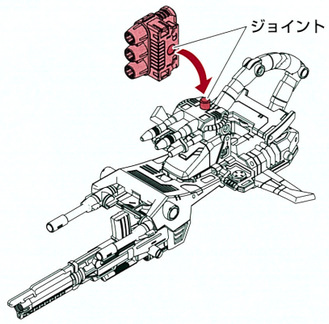
図のパーツを回転させます。



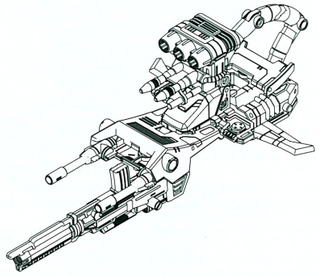
図のパーツを180度回転させます。



図のパーツを下ろします。



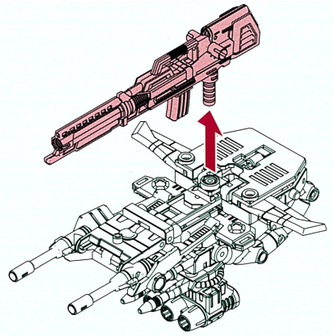
3連衝撃砲を取り付けます。



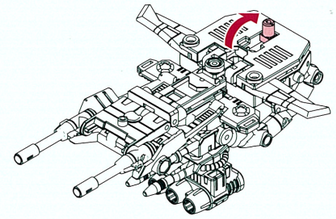
ビームキャノンジェットの完成

ビームキャノンジェットの腕部への取り付け方

下から見た図

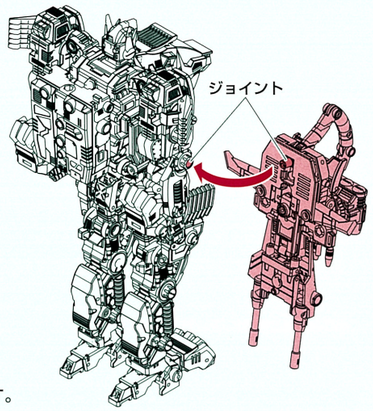


FZイオンブラスターを取り外します。

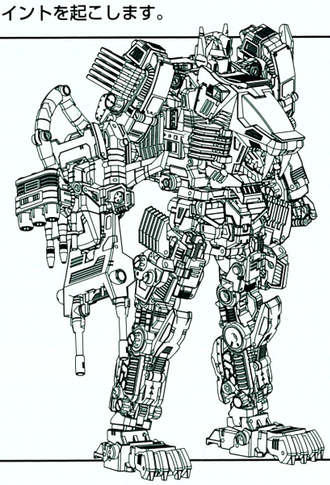


ジョイントを起こします。

後ろから見た図

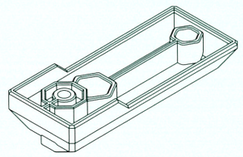


腕部に取り付けます。

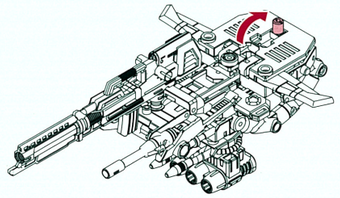


TFパワーベース（別売）への取り付け方

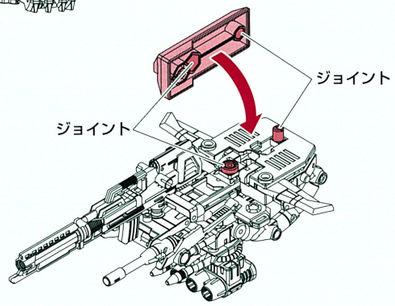
下から見た図



<ビームキャノンジェット用
アダプター>

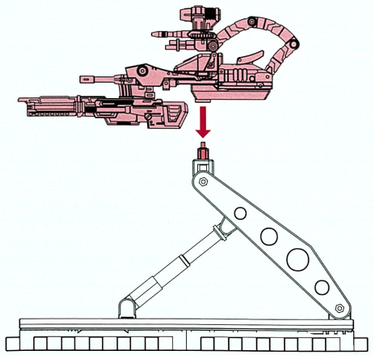


ジョイントを起こします。



ビームキャノンジェット用アダプターを
図のように取り付けます。

横から見た図



ビームキャノンジェット用アダプターをTFパワーベースに接続します。

